

水道直圧タイプ[薄型] フルオート

取扱説明書

季節別時間帯別電灯型/時間帯別電灯型

高圧力型

システム型式	貯湯タンクユニット	ヒートポンプユニット
EBS-CU37QTA	EB-CU37QTA	EB-CU45HPA

このたびは、お買上げいただき、ありがとうございました。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、ご家族全員で安全に正しくお使いください。

お読みになったあとは、「保証書」とともに大切に保管し必要なお役立ててください。

ご使用のまえに…

エコキュートってどんなもの……………	1
安全上のご注意……………	2
ご使用上の注意……………	6

各部の名称とはたらき

各部のなまえ(リモコン)……………	7
各部のなまえ(本体その1)……………	10
各部のなまえ(本体その2)……………	11

使用方法

さっそく使ってみましょう……………	12
初期設定をする……………	13
タンク設定と湯切防止を設定する……………	14
沸き増しをする……………	18
残りの湯量を知りたいとき……………	19
過去の使用パターンを知りたいとき……………	19
給湯温度を設定する……………	20
混合水栓について……………	22
おふろの使い方……………	23
おふろの設定……………	25
ふろ湯張り(ふろ自動運転)のしかた……………	26
入浴中にできること……………	28
半身浴をする……………	30
ふろ湯はり予約のしかた……………	31
インターホンを使う……………	32
音声ガイドモード・音量を設定する……………	33

こんなとき

数日間お湯を使わないとき……………	34
非常用水として使用する……………	35
凍結防止について……………	36
リモコンのコントラスト設定……………	37
日常のお手入れと点検……………	37
タンクの排水のしかた……………	40
停電のとき……………	41
断水のとき……………	41
こんなときは故障ではありません……………	42
点検表示のみかたと処置……………	44
故障かなと思ったら……………	44
仕様……………	46
アフターサービス……………	

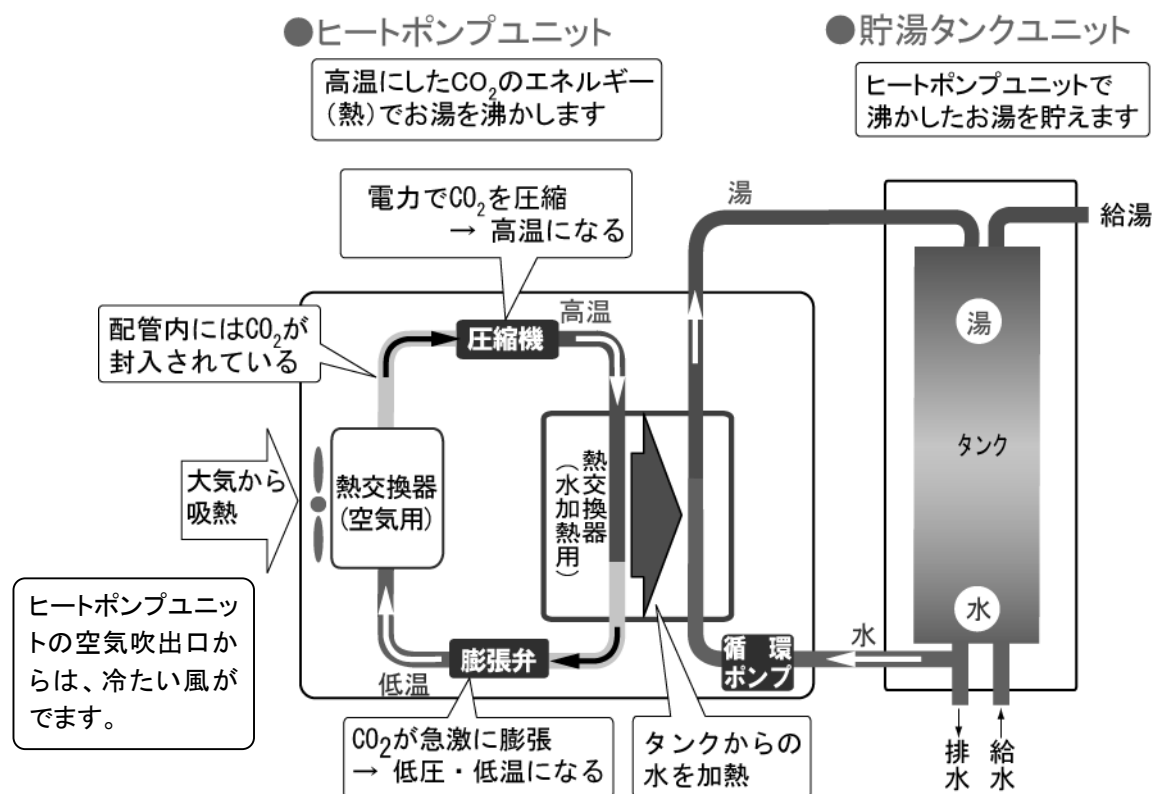
エコキュートってどんなもの

エコキュートは、ヒートポンプユニットで沸き上げた温水を貯湯タンクユニットに貯え、台所や浴室のシャワーへの給湯や浴そうの湯張りなどに利用できるようにした給湯システムです。

■ お湯を沸かすしくみ

ヒートポンプユニットでは、配管内に自然冷媒 CO₂ が封入されており、電気で圧縮機を稼働して CO₂ を高温・高圧に圧縮し、水加熱用熱交換器で貯湯タンクユニット内から給水した水を加熱(沸き上げ)して貯湯タンクの上部へ戻します。

お湯は、ヒートポンプにより最高約 90℃に沸き上げることができます。



水加熱用熱交換器で水を加熱した CO₂ は、膨張弁で急激に膨張することにより低温・低圧になり、空気用熱交換器で大気から熱を吸収して再び圧縮機へ送られます。

■ エコキュートは省エネルギー

たとえば、EBS-CU37QTA(370L)のヒートポンプユニット(EB-CU45HPA)の仕様では、定格加熱能力=4.5kW、消費電力=0.935kW となっています。これは、一定条件下で 0.935kW の電気を使って 4.5kW 分のお湯を沸かせることを示しています。エコキュートは、大気から熱を吸収することにより、 $4.5 \div 0.935 \approx 4.8$ 、約 4.8 倍のエネルギーを生み出すことができ、とても省エネルギーな給湯機です。



(投入した電気エネルギーに対して、どれだけのお湯を沸かせるかの倍率を COP といいます。

本記載例では、COP \approx 4.8 になります。COP は、外気温、水温、沸き上げ温度の条件により変わります。)




ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害と損害を未然に防ぐために必要な重要事項です。

記載内容をよく理解し必ずお守りいただいて給湯機を正しく安全にご使用ください。

取扱いを誤った場合に生じる危険とその程度の区分

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があります。
 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつきます。


本文中に使われる図記号の意味

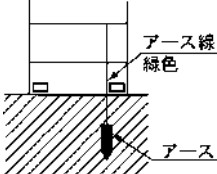
	禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	指示する行為の強制(必ずすること)を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	注意を示します。 付帯的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

据付け後の確認


工事が適正に完了しているか、お買い上げの販売店、工事店の方と一緒に確認してください。

警告

**アース工事を確認する**
アース工事




- 故障や漏電のときに感電することがあります。

**ヒートポンプユニットは屋内に設置しない**
禁止


- 万一冷媒(CO₂)が漏れると、酸欠により死亡または重傷事故(脳機能障害等)に至ることがあります。

注意

**機器がアンカーボルトで固定されているか確認する**
確認

貯湯タンクユニット 脚:4か所、上部:1か所
ヒートポンプユニット 脚:4か所

- 固定されていないと、地震などにより本体が倒れてけがをすることがあります。

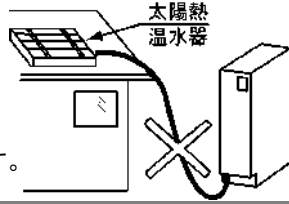
**防水処理・排水処理されていない床面には設置しない**
禁止

- 処理されていない場合、水漏れが起きたとき大きな損害につながる可能性があります。



禁止

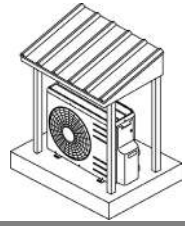
太陽熱温水器のお湯を給水管につながない



- 太陽熱温水器との接続はできません。故障の原因となります。



積雪地ではヒートポンプユニットに屋根をつける



- ヒートポンプユニットに積雪すると、性能低下や故障の原因になります。



確認

凍結防止対策の確認をする

P36

- 凍結するとタンクや配管が破裂しやけどや水漏れをすることがあります。



確認

水道水を使用する

必ず、水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。

井戸水、温泉水、純水、イオン交換水は使用しないでください。タンクや配管の腐食、ヒートポンプユニットの水熱交換器が詰まるなどの原因になります。

安全にお使いいただくために

必ずお守りください

警告



確認

給湯温度の変更は、他の混合水栓の使用状況を確認してから行う

P20

- 他の人がお湯を使っているときに給湯温度の変更を行うと大変危険であり、やけどをすることがあります。
- シャワーを使用するときは、「浴室優先」にしてください。



やけど注意

湯張り中に、入浴しない

ふろ循環アダプター



- 湯張り中は、高温の湯が「ふろ循環アダプター」から出る場合があります。



やけど注意

浴そうの湯温を指先などで確かめてから入浴する

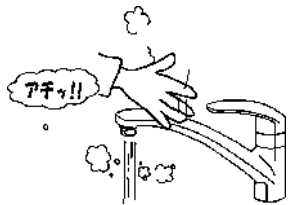
- 湯温を確認しないと、やけどをすることがあります。



やけど注意

給湯時は湯水混合栓に手を触れない

- 高温の湯の使用時および使用直後は混合水栓が熱くなっています。やけどにご注意ください。



やけど注意

シャワー使用時は、指先などで湯温を確かめる

- 湯温を確認しないと、やけどをすることがあります。シャワー給湯には必ずサーモスタット付混合水栓をご使用ください。



やけど注意

入浴時はふろ循環アダプターから離れる

P26

P28

P29

- 「ふろ自動」、「追焚き」、「高温さし湯」のときに高温の湯がでることがあります。やけどにご注意ください。

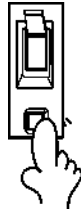




漏電遮断器の動作を確認する

動作確認

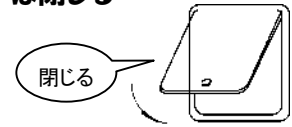
P38



- 故障のまま使用すると、感電することがあります。



操作カバーは閉じる



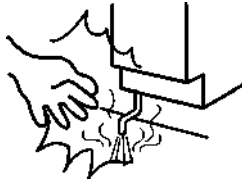
- 貯湯タンクユニットに操作カバーが1か所あります。開けておくと雨水やゴミが入り、漏電や感電することがあります。

P 10



タンクの排水時は、お湯に手を触れない

やけど注意



- 熱湯が出てやけどをすることがあります。



異常(こげ臭いなど)時は、漏電遮断器の電源スイッチを「切」にし、販売店に連絡する

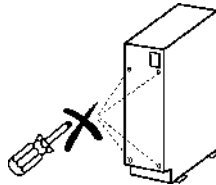
P 10

- 異常のまま使用すると、故障や感電、火災の原因になります。



前面カバーを開けない

分解禁止

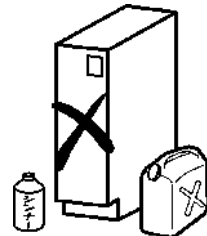


- 開けると、感電することがあります。



機器の近くにガス類や引火物を置かない

禁止



- 発火や火災になることがあります。



分解・修理・改造を行わない

分解禁止

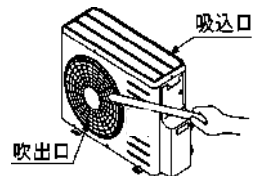


- 発火や、異常動作の原因になることがあります。



ヒートポンプユニットのフィンに触ったり、空気吸込口・吹出口に手や棒を入れない

禁止



- けがをすることがあります。



浴そうに髪をつけない 入浴中もぐらない

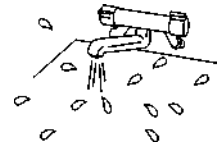
禁止

- ふる循環アダプターに髪の毛を吸い込まれるおそれがあります。



お湯の使いはじめに注意する

やけど注意



- 朝の使いはじめは、空気の混ざったお湯が飛び散ることがあります。



ヒートポンプ配管に手を触れない

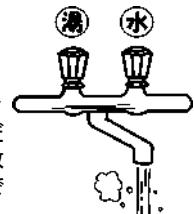
やけど注意

- やけどをすることがあります。



湯水混合栓は水から開く

やけど注意



- まず水栓を開いてから、湯栓を徐々に開いて適温にしてください。湯栓だけ開くと、高温の湯が出たり、飛び散ったりする場合があります。非常に危険です。

⚠ 注意



冬期、電源スイッチを「切」にする場合は、機器の水抜きをする

貯湯タンクユニット、ヒートポンプユニットが満水のまま電源スイッチを「切」にすると、配管が凍結し、水漏れや故障の原因になります。



機器に乗ったり、配管に力を加えたりしない

禁止

- 事故・やけどの原因になります。



積雪時には除雪をする

- ヒートポンプユニットや貯湯タンクユニットの周囲に積雪すると、誤作動や故障の原因になります。



ヒートポンプユニットの周囲に通風の妨げになるものを置かない

禁止

- 通風が妨げられると性能低下や故障の原因になります。



朝、一番のお湯は飲用したり調理に使用したりしない

- 機器や配管内に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲用や調理に使用せず雑用水としてお使いください。
- 固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用せずに直ちに、販売店へ点検を依頼してください。
- お風呂のお湯は口にふくまないでください。



ふろ循環アダプターをふさがない

禁止



- やけどの原因になります。
- 貯湯タンクユニットの故障や水漏れの原因になることがあります。



1か月以上使用しないときは、漏電遮断器の電源スイッチを「切」にし、タンクの排水をする

電源確認

P40

- 排水しないと水質が変化することがあります。
- 排水しないとタンクや配管が凍結し故障の原因になることがあります。



断水時は、タンク専用止水栓を閉める

P41

- 閉めておかないと、再度送水されたときににごった水がタンク内に入るおそれがあります。

ご使用上の注意

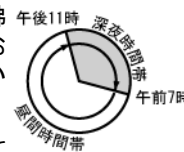
時間帯別電灯契約専用です

この機器の性能を最大限に発揮させ、経済的に運転するために、電力会社と時間帯別電灯契約をしてください。

契約方法は電力会社または、販売店までご相談ください。

深夜時間帯のご使用について

給湯機は、深夜時間帯にお湯を沸かすのが基本です。この時間帯にお湯を使うと、昼間に沸き増しを行い電気代が高くなる場合があります。



深夜時間帯は、地域や契約内容によって異なります。

P14

お湯を上手に使う

1日に使用できるお湯の量は限りがあります。お湯の使いすぎに注意してください。流しっぱなしで使用せず、こまめに止めましょう。

- シャワーは止めながら（髪を洗っているときは止めましょう）
- 洗いものをすするときも止めながら

リモコンの時刻を確認する

月に1度は台所リモコンの時刻を確認、修正してください。

P13

9:00



時刻がずれていると、お湯を沸き上げるとき、ずれた分の時間は電気料金の高い昼間電力を使用するため、電気料金が割高になります。

入浴剤を使うときのご注意

イオウ、酸、アルカリを含んだ入浴剤は使用しないでください。入浴剤の注意書きをよく読んでご使用ください。また、温泉のお湯は使用しないでください。

- 本体や配管が故障し、水漏れすることがあります。

停電時のご注意

停電時は、給湯・ふろ機能とも使用できません。（水は出ます）

湯張りをするときのお願い

湯張りをするときには、

- 浴そうの排水栓を閉める
- 浴そうのふたをする



残り湯があっても湯はりできます。

「ふろ自動予約」を行うときも同様です。

P31

ふろ湯張り中の給湯

- ふろ湯はり中にシャワー、蛇口を使用しますと、シャワーや蛇口の湯温や湯量が変わることがあります。
- ふろ湯はり中にシャワー、蛇口を使用しますと、湯はり時間が長くなる場合があります。

オーバーフロー排水管からの排水

オーバーフロー排水管からは沸き上げ時に発生する膨張水が排水されます。また、1週間に1回午後1時に機器メンテナンスのためオーバーフロー排水管から排水します。

給湯・湯張り中は・・・

- 給湯・湯はり中は、ポンプ作動音、タンクへの給水の音がします。
- 水道の水圧が高い時は、給水音が大きくなります。

P24

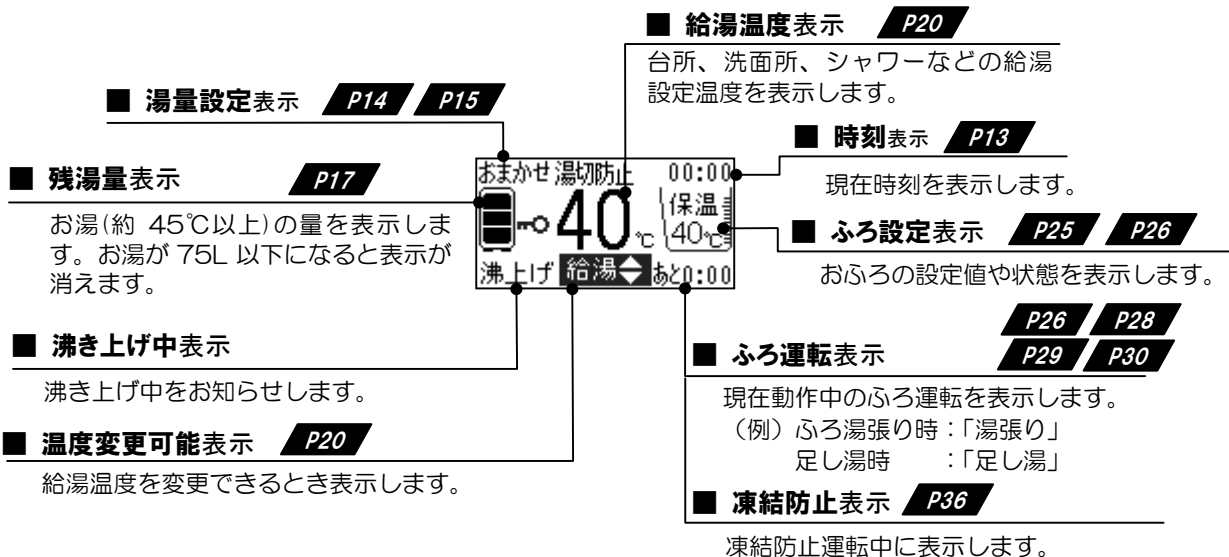
温度が変動することがあります

水道の圧力が変動したり、給湯量を変更した場合、給湯温度が変動することがあります。

P20

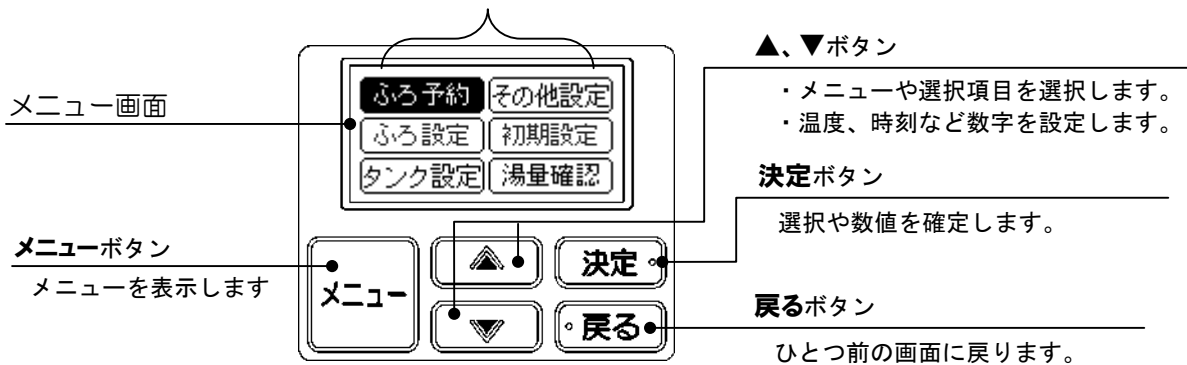
■ 表示部 (表示は、標準画面例です。状況により、表示内容は異なります。)

標準画面は、台所リモコン、ふろリモコン共通です)



■ メニュー操作のしかた: 台所リモコン

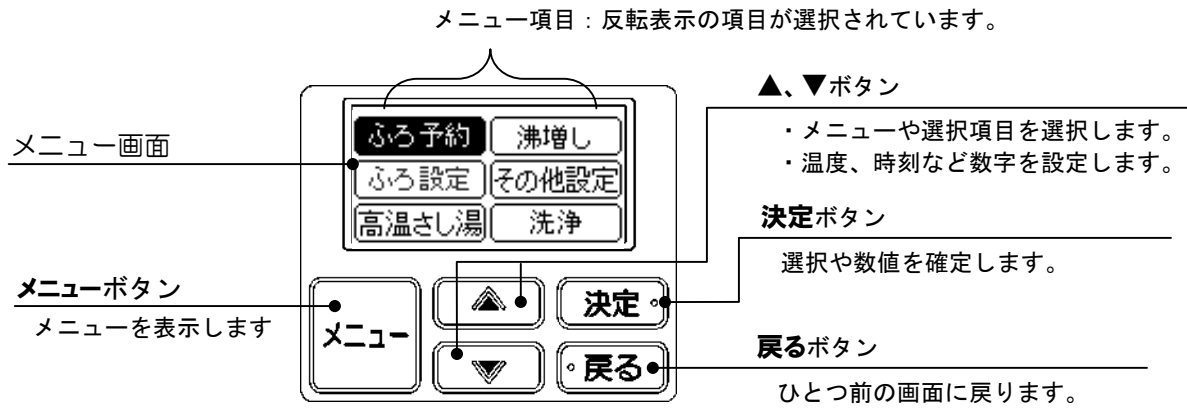
メニュー項目: 反転表示の項目が選択されています。



● メニュー内容: 台所リモコン

メニュー項目	メニュー詳細	概要	頁
1 ふろ予約	ふろ予約	おふろの湯張り完了時刻を設定、予約します。	P31
2 ふろ設定	①湯張り温度設定	湯張り温度を設定します。	P25
	②湯張り水位設定	湯張り水位を 3cm 刻みで設定します。	
	③保温時間設定	自動で保温、足し湯をして、設定温度・水位を保持する時間を設定します。	
	④自動機能	保温(自動)時間中、「保温のみ」または「保温・水位」のいずれを保持するかを設定します。	
3 タンク設定	①湯量設定	おもに深夜時間帯にタンクで沸き上げるお湯の量を設定します。	P14
	②湯切れ防止設定	タンクのお湯が少なくなってきたら自動で沸き増しをする・しないを設定します。	P15
4 その他設定	①音声ガイド	音声ガイドのしかた、有無を選択します。	P33
	②ガイド・ブザー音量	音声ガイド、ブザーの音量を設定します。	
	③通話音量	通話時の音量を設定します。	
	④タンク休止	タンクの沸き上げを休止する日にちを設定します。 ※サブリモコン(オプション品)からは設定できません。	
5 初期設定	①現在時刻合わせ	現在時刻を合わせます。	P13
	②現在日付合わせ	現在日付を合わせます。	P14
	③電力契約	契約されている電力の種類を設定します。	
	④湯切れ防止詳細	「湯切れ防止」を動作させない時間帯を設定します。	P15
6 湯量確認	①残湯量(本日)	今日、あとどれくらいお湯が使えるかの目安を表示します。	P19
	②使用湯量(週間)	1 週間のお湯の使用量の変化を表示します。	

■ メニュー操作のしかた:ふろリモコン



● メニュー内容:ふろリモコン

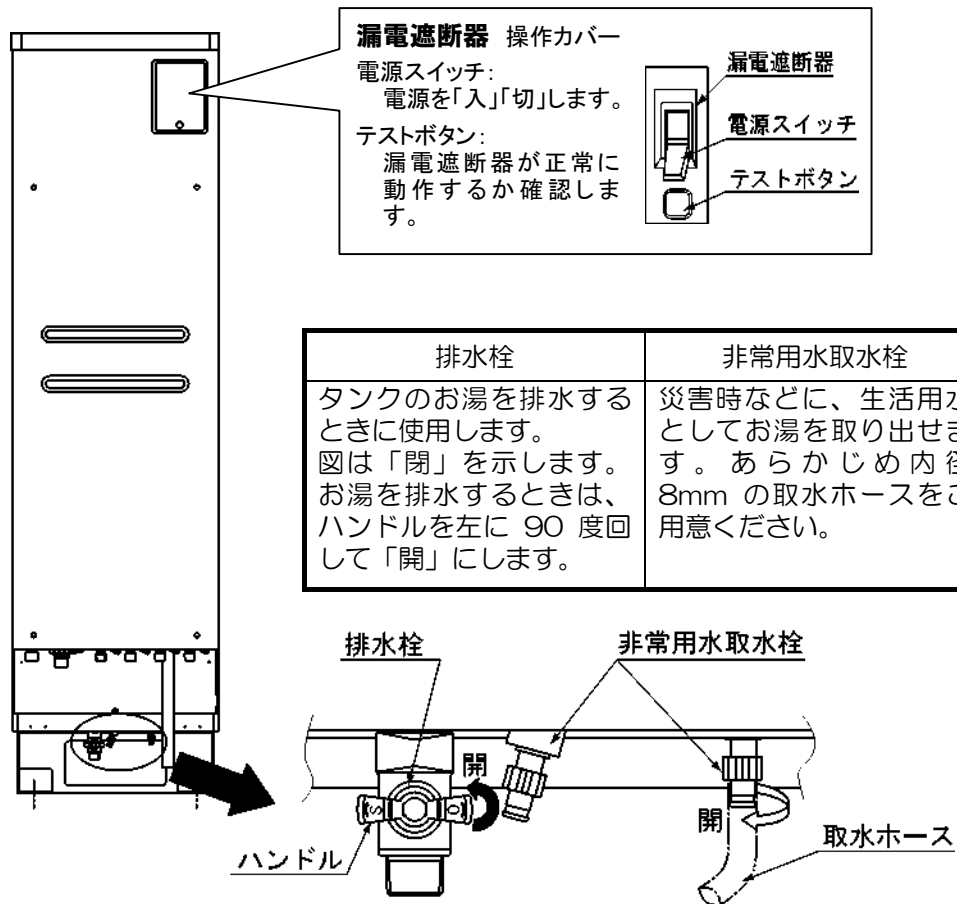
	メニュー項目	メニュー詳細	概要	頁
1	ふろ予約	ふろ予約	おふろの湯張り完了時刻を設定、予約します。	P31
2	ふろ設定	①湯張り温度設定	湯張り温度を設定します。	P25
		②湯張り水位設定	湯張り水位を3cm刻みで設定します。	
		③保温時間設定	自動で保温、足し湯をして、設定温度・水位を保持する時間を設定します。	
		④自動機能	保温(自動)時間中、「保温のみ」または「保温・水位」のいずれを保持するかを設定します。	
3	高温さし湯	高温さし湯	「高温さし湯」を開始/中止します。	P29
4	沸増し	沸増し	タンクの沸き増しを開始/中止します。	P18
5	その他設定	①音声ガイド	音声ガイドのしかた、有無を選択します。	P33
		②ガイド・ブザー音量	音声ガイド、ブザーの音量を設定します。	
		③通話音量	通話時の音量を設定します。	
6	洗浄	洗浄	ふろ配管の洗浄を開始/中止します。	P39

お知らせ

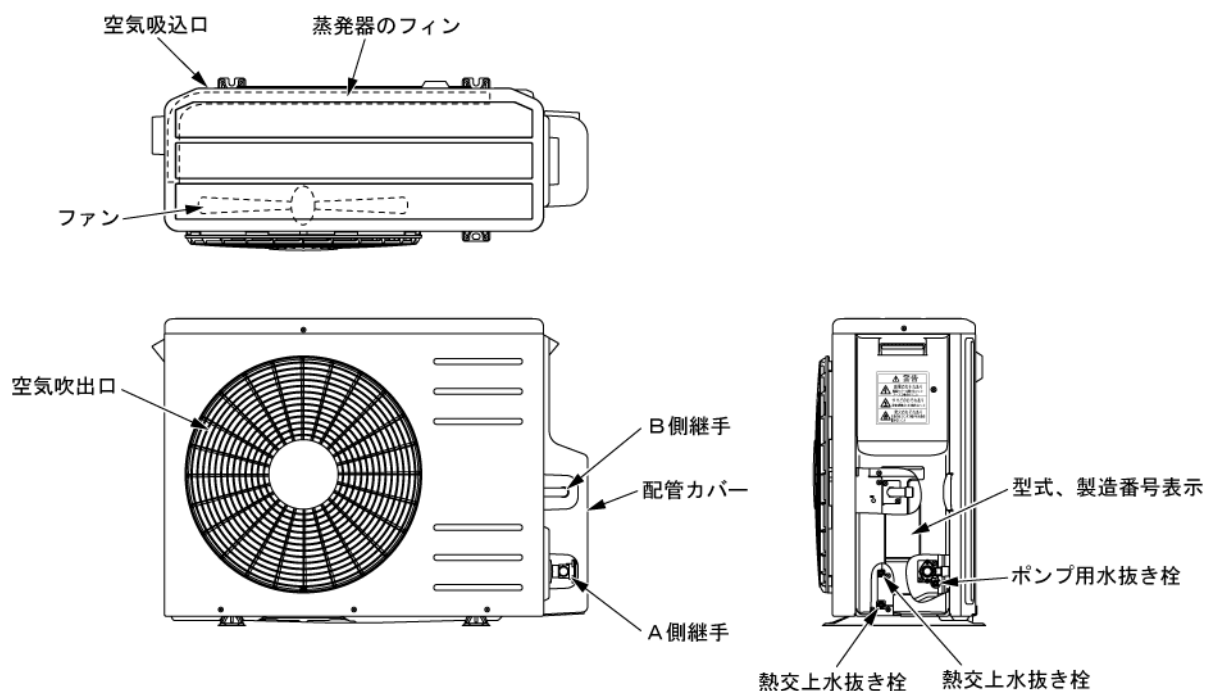
- ・ 台所リモコン、ふろリモコンは、約30秒以上ボタン操作をしないと自動的にバックライトが消えます。ただし、再度ボタンを押すとバックライトが再点灯します。
- ・ ふろリモコンの外カバーとふろリモコン本体の間に水滴が入った場合、ふろリモコンのランプ点灯部位に水滴が見えることがありますが、ふろリモコン本体は防水してあるため、使用上問題はありません。

各部のなまえ(本体その1)

■ 貯湯タンクユニット

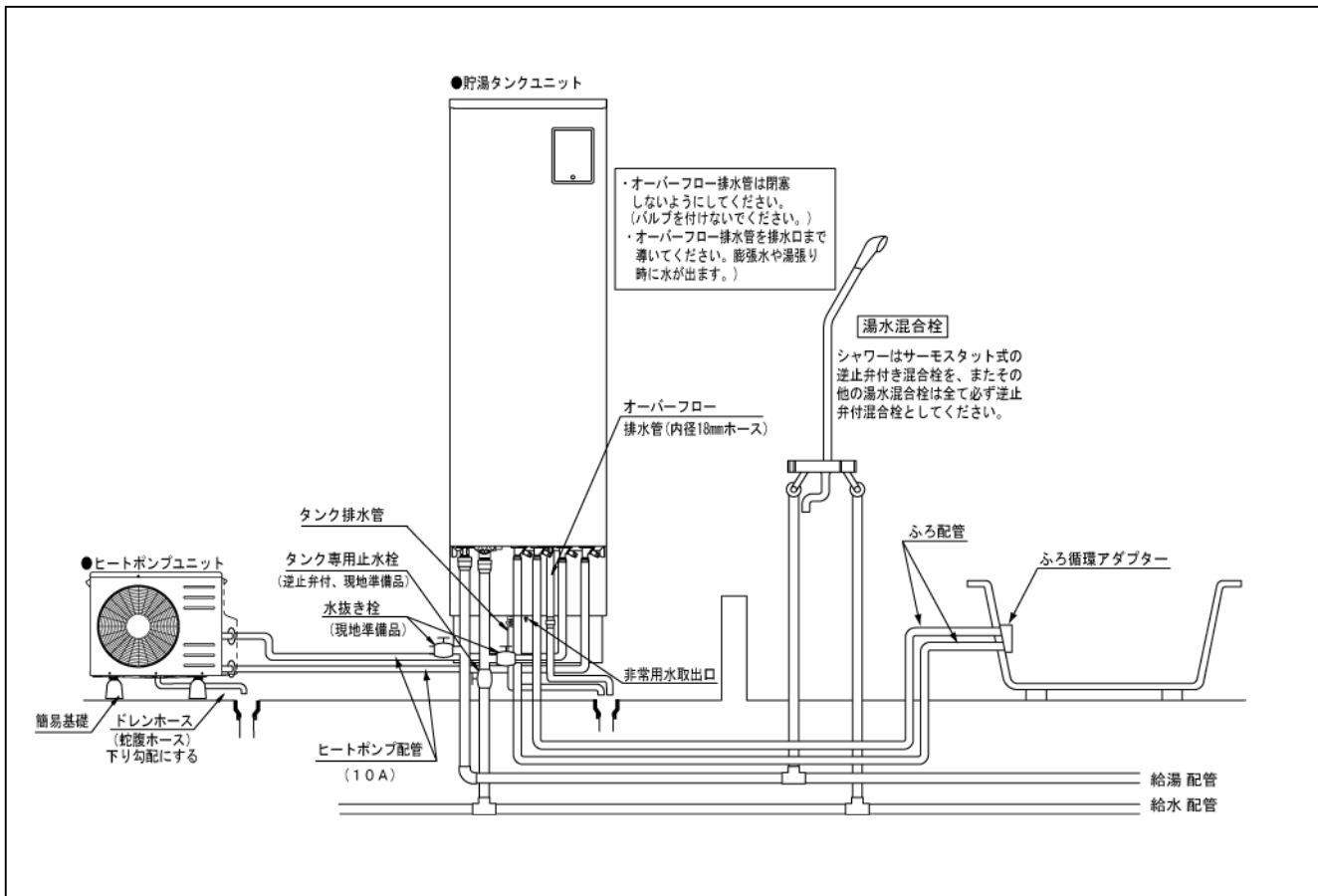


■ ヒートポンプユニット

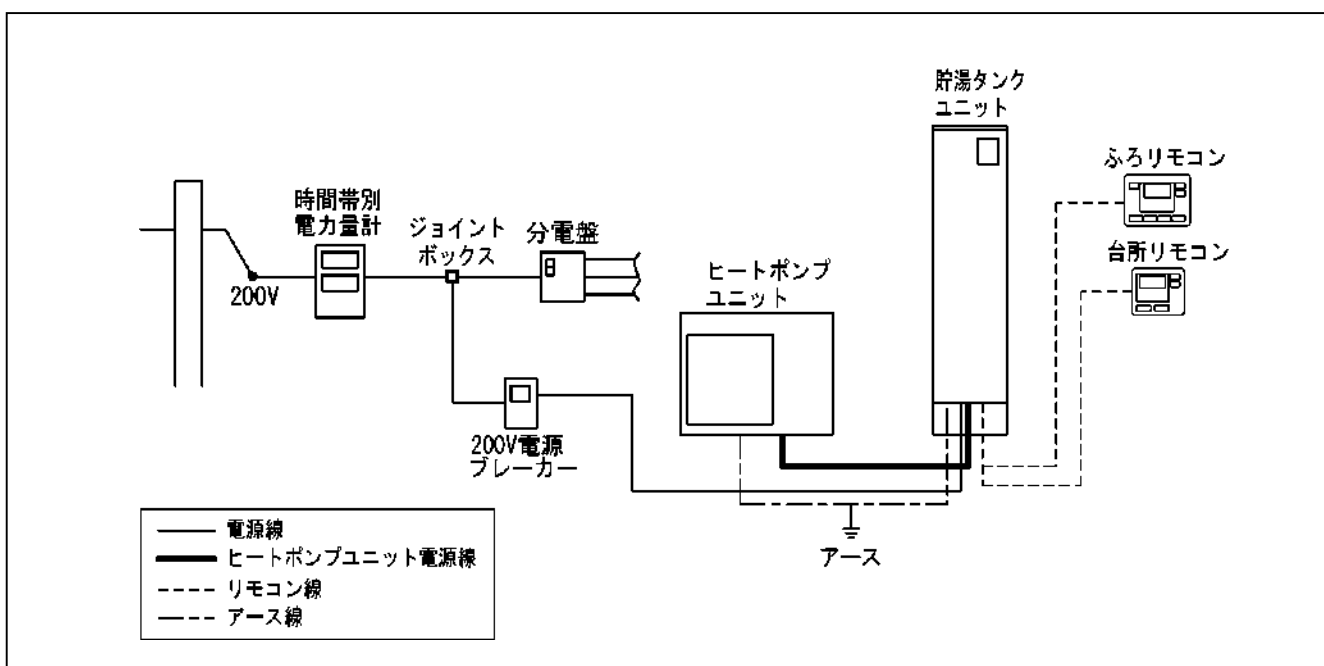


各部のなまえ(本体その2)

■ システム全体の配管概要



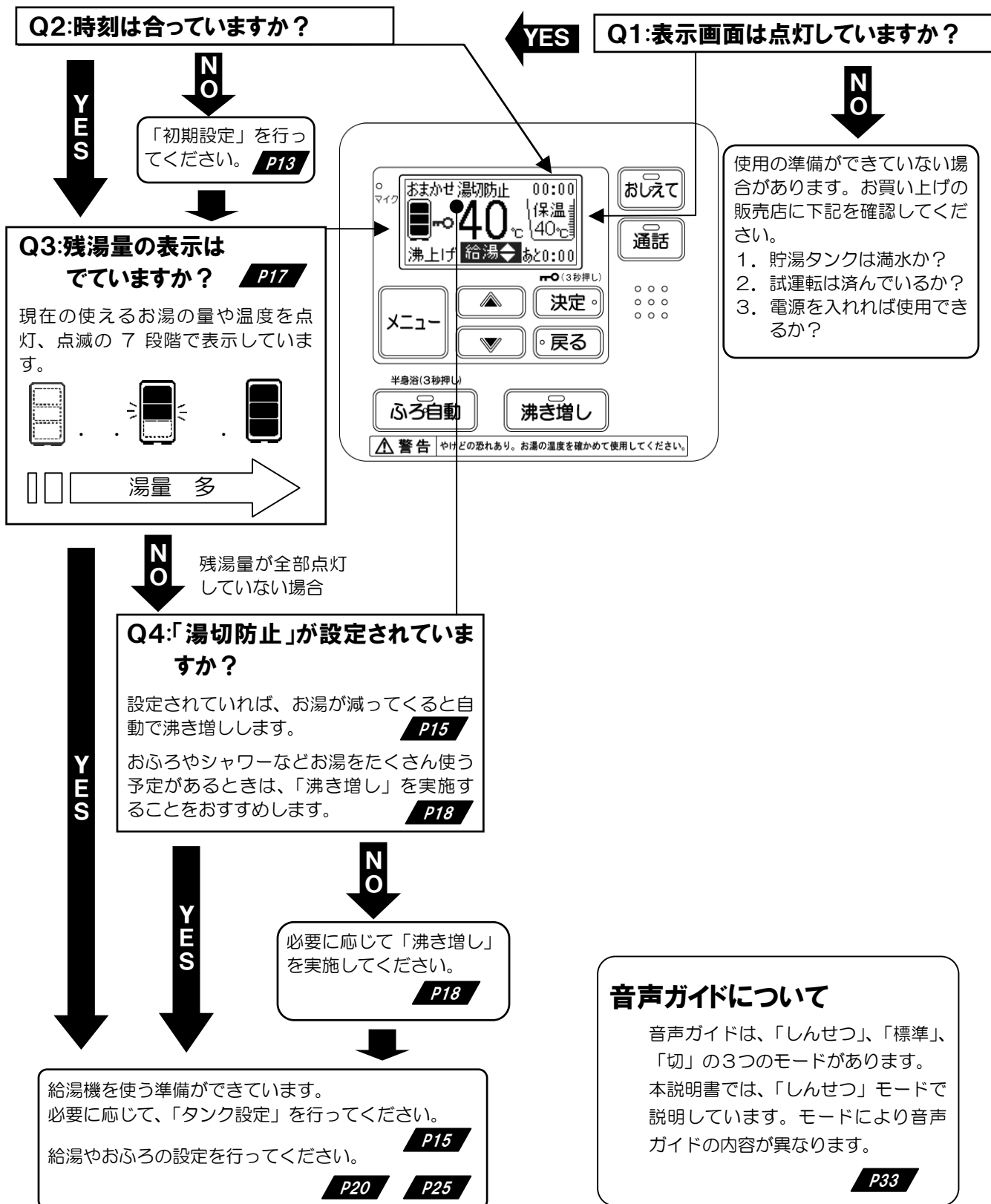
■ 配線例(時間帯別電灯契約専用)



さっそく使ってみましょう



まず、台所リモコンの表示画面を確認してください。



初期設定をする

台所リモコン



現在時刻、日付と電力契約の種類を設定します。

- ・現在時刻が合っていないと、電気料金が割高になることがあります。月に一度は時刻の確認をしてください。
- ・電力契約の種類によって、深夜時間帯や料金のお得な時間帯が異なります。電気料金制度を上手に利用するため、必ずご契約されている電力契約モード(次頁参照)を設定してください。(契約内容は、電気料金領収書に記載の最寄の営業所にお問い合わせください。)

※下記は、現在時刻 10 時 30 分、現在日付 2007 年 5 月 10 日、電力契約 02 に設定した例です。

設定内容	画面表示	操 作	音声ガイド (しんせつ)
—		メニューボタンを押します。	—
メニュー 選択		①【▲、▼】ボタンを押して「初期設定」を選択します。 ②【決定】ボタンを押します。	初期設定です。
現在時刻の 設定		①【▲、▼】ボタンを押して「する」を選択します。 ②【決定】ボタンを押します。 ※「しない」を決定すると日付設定に進みます。	時刻合わせです。
		①【▲、▼】ボタンを押して、「時」を合わせます ②【決定】ボタンを押します。 ③同様に「分」を合わせ、【決定】ボタンを押します。	—
		現在時刻確認画面が表示されます。間違いがなければ【決定】ボタンを、修正したい場合は【戻る】ボタンを押します。	時刻設定 しました。
現在日付の 設定		①【▲、▼】ボタンを押して「する」を選択します。 ②【決定】ボタンを押します。 ※「しない」を決定すると電力契約設定に進みます。	日付合わせです。
		①【▲、▼】ボタンを押して、「年」を合わせます ②【決定】ボタンを押します。 ③同様に「月」、「日」を合わせます。	—
		現在日付確認画面が表示されます。間違いがなければ【決定】ボタンを、修正したい場合は【戻る】ボタンを押します。	日付設定 しました。
電力契約		①【▲、▼】ボタンを押して「する」を選択します。 ※「しない」を決定するとタンク湯切れ防止詳細に進みます。	—
		①【▲、▼】ボタンを押して、「電力契約」番号を選択します。 「電力契約」番号については次頁を参照してください。 ②【決定】ボタンを押します。	電力契約設定です。 取扱説明書をご覧ください。
タンク 湯切れ防 止詳細		【決定】ボタンを押します。 ※タンク湯切れ防止詳細を設定します。設定を変更する場合は16ページをご覧ください。	タンク湯切れ防止設定です。 取扱説明書をご覧ください。
完了		設定完了のメッセージが表示されます。約10秒後に通常画面に戻ります。	設定しました。

■ お知らせ

- ・時刻は 24 時間表示です。昼の 12 時は、12 : 00、夜の 12 時は、0 : 00 を表示します。
- ・時刻は、気温の変化や停電などにより若干変化します。時刻がずれている場合は修正してください。

■ 電力契約番号と時間帯概要 (2008 年 1 月現在)

- ・契約している電力制度の内容は、各電力会社にお問い合わせください。
- ・Aゾーン、Bゾーン、Cゾーンの用語は説明のために付加したもので、各電力会社の定める用語ではありません。

00	<ul style="list-style-type: none"> ・東北電力：やりにけい18 ・北陸電力：1171118 ・関西電力：時間特別電灯 ・九州電力：時間特別電灯 ・東京電力：おりにけい18 ・中部電力：1171118 ・四国電力：電化def11, 1171118 ・沖縄電力：時間特別電灯 	05	<ul style="list-style-type: none"> ・九州電力：電化def11 ・北陸電力：11711107 18
01	<ul style="list-style-type: none"> ・中国電力：11711111 	06	<ul style="list-style-type: none"> ・東北電力：やりにけい10, やりにけい18 ・北陸電力：1171110 ・九州電力：よかにけい10 ・東京電力：おりにけい10
02	<ul style="list-style-type: none"> ・東京電力：電化上手 ・関西電力：はびやけい11 ・沖縄電力：Ee717 	07	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道電力：D-1118, D-111811 (深夜時間帯22時から~6時)
03	<ul style="list-style-type: none"> ・中国電力：11711111 	08	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道電力：D-1118, D-111811 (深夜時間帯23時から~7時)
04	<ul style="list-style-type: none"> ・中部電力：E1171111 	09	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道電力：D-1118, D-111811 (深夜時間帯24時から~8時)

タンクの設定をする

台所リモコン



タンクに蓄えるお湯の温度(沸き上げ温度)と湯量を設定します。———●

おもに深夜時間帯での沸き上げ方と、おもに昼間時間帯に、お湯が少なくなってきたときに自動で沸き増しする〔湯切防止〕について設定します。お買い上げ時は、「おまかせ・標準」に設定されています。

■おもに深夜時間帯での沸き上げ方の概要





メニュー		沸き上げ温度	概要
湯量	タンク詳細		
おまかせ	標準	約 75℃~85℃	通常はこのモードをおすすめします。 過去 1 週間の使用量に応じた沸き上げ温度/湯量で沸き上げます。深夜時間帯は、タンク容量分を沸き上げ、電力契約の B ゾーン時間帯に残りのお湯を沸かします。
	控えめ	約 65℃~75℃	夏期などご使用量が少ない時にお選びください。 過去 1 週間の使用量に応じた沸き上げ温度/湯量で沸き上げます。深夜時間帯のみで沸き上げます。
深夜	標準	約 85℃	昼間の沸き上げが不要なお湯にお選びください。 深夜時間帯に、タンク容量分のお湯を沸かします。
	控えめ	約 75℃	
たっぷり		約 85℃	もっとも多くお湯を沸かす設定です。来客時や冬場などお湯をたくさん使うときにおすすめします。タンク内のお湯を約 75L 使用すると、電力契約の B ゾーン時間帯にも沸き上げをしてタンクを満タンにします。1 週間で「おまかせ・標準」に切り替わります。

※沸き上げ温度はヒートポンプユニットで沸き上げるお湯の温度です。ヒートポンプユニットからタンクまでの配管の長さ、配管の保温状態、外気温などによりタンクにたまるお湯の温度は沸き上げ温度より低くなります。

※追焚きを多く使う場合は、「おまかせ・標準」「深夜・標準」を使用してください。「おまかせ・控えめ」「深夜・控えめ」の場合、追焚きできなくなる場合があります。

※「たっぷり」「おまかせ・標準」は、B ゾーン時間帯に沸き上げることがあるので、電気料金が割高になる場合があります。

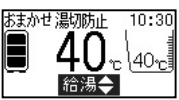
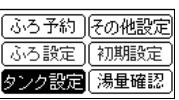
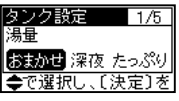
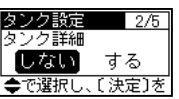
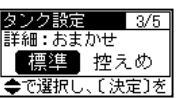
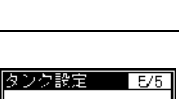
■おもに昼間時間帯に自動で沸き増しをする〔湯切防止〕の概要

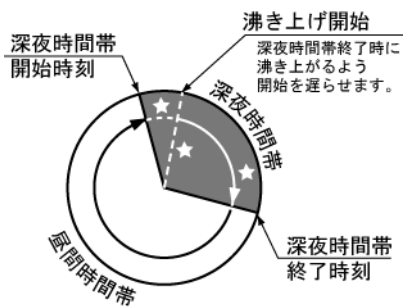
湯切防止設定	タンク内のお湯のイメージ		概 要
	沸き増し前	沸き増し後	
切	—	—	お湯が少なくなっても沸き増しをしません。
少量			お湯が少なくなると約 75L 沸き増しします。通常は、この設定をされることをおすすめします。
全量			約 75L お湯を使用すると沸き増しして満タンにします。お湯を多く使いたい日に設定してください。

- ・〔湯切防止〕は、設定を変更するまで毎日継続します。
- ・沸き上げ温度は、〔湯量/詳細〕で設定した温度で沸き増しをします。
- ・〔湯量/詳細〕設定による沸き上げが深夜時間帯のみであっても、〔湯切防止〕が設定されている場合は、お湯が少なくなれば昼間時間帯でも沸き増しをします。
- ・〔湯切防止〕は、おもに昼間時間帯に沸き増しをするため、電気料金が割高になります。

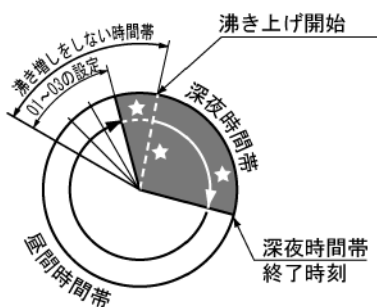
■タンクの設定のしかた

※下記は、湯量「おまかせ」、詳細「標準」、湯切防止「少量」に設定した例です。

設定内容	画面表示	操 作	音声ガイド しんせつ
—		メニューボタンを押します。	—
—		①【▲、▼】ボタンを押して「タンク設定」を選択します。 ②【決定】ボタンを押します。	タンク設定です。
湯量		①【▲、▼】ボタンを押して「おまかせ」を選択します。 ②【決定】ボタンを押します。	タンク湯量設定 おまかせです。
タンク 詳細		①【▲、▼】ボタンを押して「する」を選択します。 ②【決定】ボタンを押します。 ●「たっぶり」を設定した場合、この画面は表示されません。 ●「しない」を決定すると湯切防止設定に進みます。	タンク詳細設定 です。
		①【▲、▼】ボタンを押して「標準」を選択します。 ②【決定】ボタンを押します。	タンク湯量設定 おまかせ 標準 です。
湯切 防止		お湯が減ってきたら、自動で沸き増しをする湯量を設定します。 ①【▲、▼】ボタンを押して「少量」を選択します。 ②【決定】ボタンを押します。 ※常時、「少量」を設定されることをおすすめします。	タンク湯切防止 少量です。
完了		設定完了のメッセージが表示されます。約 10 秒後に通常画面に戻ります。	タンク湯量設定 おまかせ 標準 タンク湯切防止 少量に設定しま した。



エコキュートは、タンクに貯えるお湯を電気料金のお得な深夜時間帯に沸き上げるのが基本です。深夜時間帯開始とともに沸き上げを開始すると早く沸き上がってしまうので、深夜時間帯終了時刻に沸き上がるよう沸き上げの開始を遅らせています。このことをピークシフトといいます。



毎日、深夜時間帯開始前後にあまりお湯を使わない場合は、湯切防止を作動させない時間帯を設定しおくと無駄なお湯を沸かさずにすみ経済的です。

■湯切防止を作動させない時間の設定方法

設定内容	画面表示	操 作	音声ガイド しんせつ
—		メニューボタンを押します。	—
—		①【▲、▼】ボタンを押して「初期設定」を選択します。 ②【決定】ボタンを押します。	初期設定で す。
タンク湯切防止詳細設定		①【決定】ボタンを3回押して、「タンク湯切防止詳細」を表示させます。	—
		①【▲、▼】ボタンを押して「作動しない時間帯」を00~03の範囲で設定します。 00：深夜時間帯の沸き上げを開始するまでにお湯が少なくなると沸き増しを行います。 01：深夜時間帯開始1時間前から沸き増しを行いません。 02：深夜時間帯開始2時間前から沸き増しを行いません。 03：深夜時間帯開始3時間前から沸き増しを行いません。 ②【決定】ボタンを押します。	タンク湯切防止設定です。 取扱説明書をご覧ください。
完了		設定完了のメッセージが表示されます。約10秒後に通常画面に戻ります。	設定しました。

・上記は、作動しない時間「01」に設定した例です。深夜時間帯の開始時刻が 23:00 の場合、22:00 以降はお湯が少なくなっても沸き増しを行いません。



残湯量のみかた

● 残湯量表示は…

給湯やお風呂に使えるおよその湯量を表示します。残湯量表示は、お湯を使わなくても、追焚きや自然放熱などで表示が少なくなる場合があります。

● 混合水栓からでるお湯の温度は…

残湯量は下の表に示すように約 45℃以上のお湯の量を表示していますから、給湯温度の設定が高いと、残湯量の表示が出ていても設定より低い温度のお湯が出ることがあります。

● 湯切れ注意

残湯量が少なくなると「タンク湯切確認」が約 10 秒間表示されます。
その後の使用量に応じて「湯切防止」や「沸き増し」を行ってください。



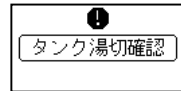
リモコン表示部

P15

P18

● お湯は残っています

残湯量表示が消灯したあとも、約 75L のお湯が残っていますので、しばらくは給湯用としてお湯が使えます。
このとき、「タンク湯切確認」が約 10 秒間表示されます。



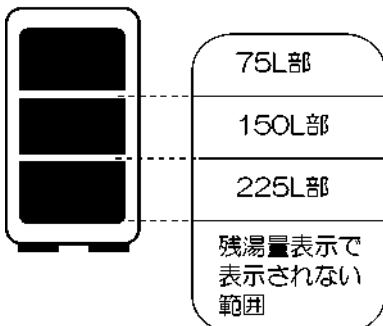
残湯量が少なくなると約 10 秒間表示

■ 残湯量のめやす

表示	タンク内の温度のめやす	残湯量のめやす	使用のめやす		「湯切防止・少量」を設定していると
			給湯シャワー	湯張り	
	約 50℃以上	225L 以上	○	○	タンク内のお湯の温度状況により「沸き増し」を開始して、湯切れを防ぎます。
	75L 部、150L 部は約 50℃以上 225L 部は 45℃以上				
	約 50℃以上	150L 以上	○	○	
	75L 部は 50℃以上 150L 部は 45℃以上				
	約 50℃以上	75L 以上	○	△	
	約 45℃以上				
	約 45℃未満	75L 未満	△	×	

○：使用できます。
△：湯切れする場合があります。
×：湯切れします。

残湯量表示 貯湯タンク内のイメージ



型式	タンク容量
EBS-CU37QTA	370L

お湯を使用すると、使用した分だけタンクの下から給水されます。
お湯が、225L 以下になると、残湯量表示を点滅、消灯させて残湯量のめやすを表示します。

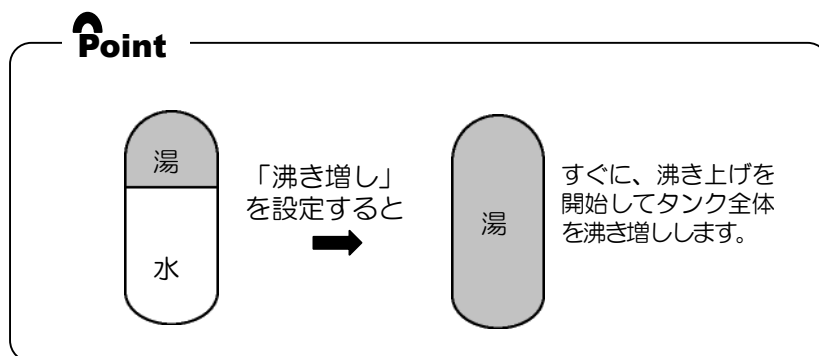


こんなとき

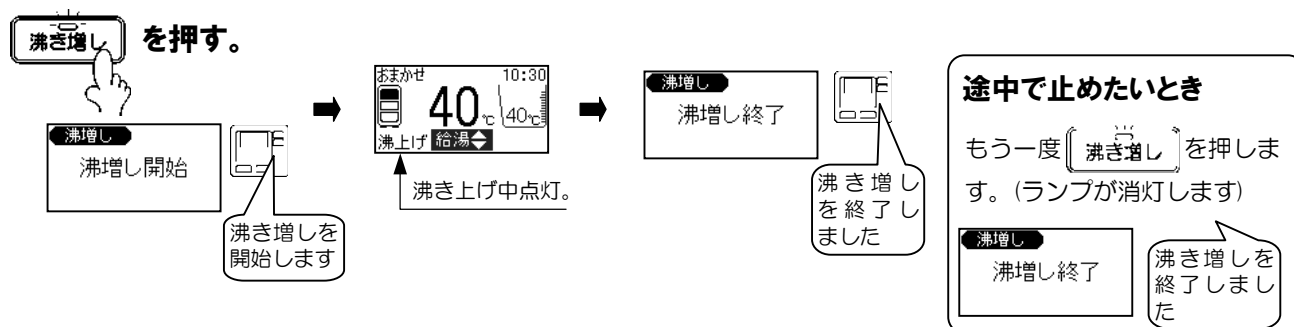
たくさんのお湯が必要になったとき

急な来客などでたくさんのお湯が必要になったとき、「沸き増し」を設定すると **1 回だけ沸き増し（沸き上げ）をします**。沸き増しが終了すると「沸き増し」の設定は解除されます。

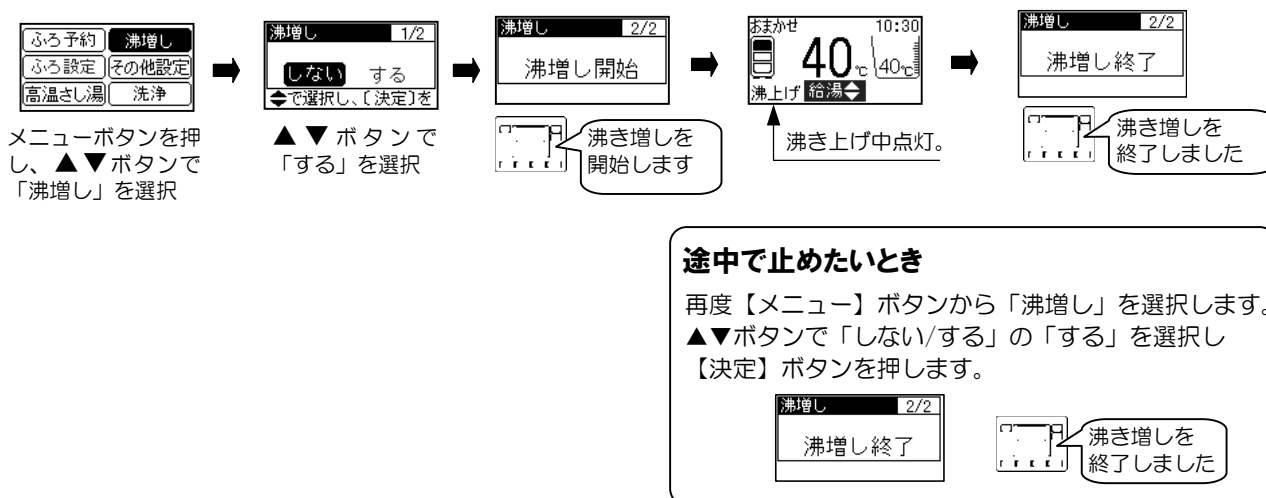
- ・昼間時間帯の沸き増しは、電気料金が割高になります。



1 台所リモコンで沸き増しをする



2 ふろリモコンで沸き増しをする



お知らせ

- ・タンク内に充分のお湯がある時は、「沸き増し」を設定してもすぐに沸き増しを開始しない場合があります。

残りの湯量を知りたいとき

台所リモコン

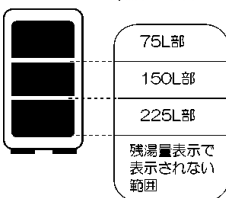


あとどのくらいお湯を使用できるか確認できます。—————

タンク内の残りの湯温をもとに 42℃のお湯として、あと何 L 使用できるかを見ることがができます。



残湯量表示 貯湯タンク内のイメージ



■確認のしかた

画面表示	操 作	音声ガイド しんせつ
	メニューボタンを押します	—
	①【▲、▼】ボタンを押して「湯量確認」を選択します。 ②【決定】ボタンを押します。	湯量確認です。
	残湯量が表示します。 標準画面に戻る場合は【メニュー】ボタンを押します。	残り湯量です。

■お知らせ

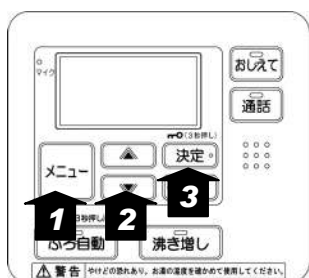
- 残湯量(本日)の表示量は、タンク225L部までの湯量を混合水栓で42℃の給湯した場合に使用できる湯量の目安を示します。沸き上げ直後では、約400L～600L以上を表示します。(季節により、数値は、変化します。)
- タンクの温度センサの値を用いているため、ふろの追焚きやタンクの放熱でタンクの温度が低下すると、蛇口などでお湯を使用していなくても残湯量が増えます。

過去の使用パターンを知りたいとき

台所リモコン



過去 1 週間の使用パターンを見ることが出来ます。—————



■確認のしかた

画面表示	操 作	音声ガイド しんせつ
	メニューボタンを押します。	—
	①【▲、▼】ボタンを押して「湯量確認」を選択します。 ②【決定】ボタンを押します。 ③残湯量が表示しますので、再度【決定】を押します。	湯量確認です。
	使用湯量が表示します。 標準画面に戻る場合は【決定】ボタンを押します。	お湯の使用量です。

■お知らせ

- タンクを90℃で沸き上げた場合を100%としています。42℃のお湯に換算した場合の目安を示します。
- ふろの追焚きやタンクの放熱は、蛇口などでお湯を使用していませんが、タンクの温度が低下するため使用量として加味しています。

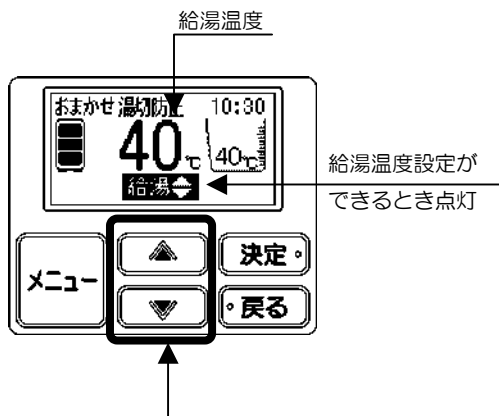
給湯温度を設定する

ふろリモコン
台所リモコン



使用するお湯の温度を設定します。

- ・ 台所、洗面所、シャワーなどで使用するお湯の温度を設定します。
- ・ シャワー使用時には、安全のため必ず「浴室優先」の設定をしてください。



1

温度設定できるリモコン

給湯温度の設定は、画面に **給湯** の表示があるリモコンで行えます。

- ・ 「浴室優先」が設定されている場合、台所リモコンで給湯温度設定はできません。
- ・ ふろリモコンでは「浴室優先」の設定の有無にかかわらず設定できます。

2

給湯温度設定

▲、▼ボタンを押して給湯温度を設定します。

▲を押すと温度が高くなります。

▼を押すと温度が低くなります。

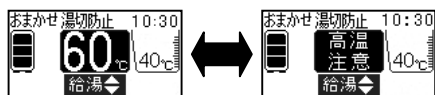
温度表示は下記のように変化します。

低温 ⇄ 35℃～48℃ ⇄ 60℃
(水温) (1℃刻み)

・60℃に設定した場合

やけどに注意していただくため下図を交互に表示します。

給湯温度高温です。熱いお湯がです。ご注意ください。



お知らせ

- ・ タンク内の湯温が低い場合、設定温度の湯は出ません。
- ・ タンクの給水圧力が変動したり、ふろ湯張り中や 2 か所以上で給湯を使用すると、湯温や湯流が変動することがあります。

「浴室優先」について

シャワー使用など浴室でお湯を使用している最中に、台所リモコンで給湯温度を変更すると非常に危険です。このため、ふろリモコンに「浴室優先」設定を設け、台所リモコンでの給湯温度の変更を制限しています。

■浴室優先設定のしかた(ふろリモコン)

ふろリモコンの【浴室優先】ボタンを押します。

もう一度【浴室優先】ボタンを押すと「浴室優先」を解除します。



「チャイルドロック」について

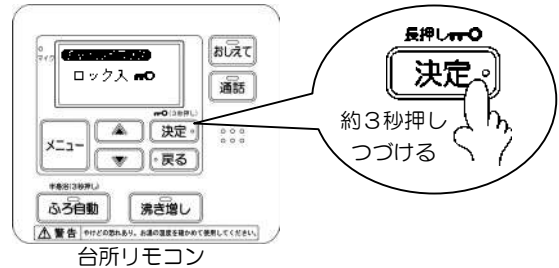
台所リモコンでチャイルドロックを設定すると、ふろリモコンから設定の変更ができなくなります。誤って設定を変えることを防ぎます。

チャイルドロック設定中は【通話】、【おしえて】ボタンが使用できます。

■チャイルドロックのしかた(台所リモコン)

台所リモコンの【決定】ボタンを画面表示が変わるまで約3秒押し続けます。「ロック入」と表示されたら設定完了です。

もう一度【決定】ボタンを約3秒押しつづけるとチャイルドロックを解除します。



■浴室優先とチャイルドロックの関係

		台所リモコン表示部/操作可不可	ふろリモコン表示部/操作可不可
浴室優先	表示	<p>「給湯」の表示がないので、温度の設定はできません。</p>	<p>「給湯」の表示があるので、温度の設定ができます。</p>
	【▲、▼】ボタン操作をしたとき	<p>操作すると左図の警告表示をします。</p> <p>浴室優先です</p>	温度設定ができます。
チャイルドロック	表示	<p>「給湯」の表示があるので、温度の設定ができます。</p>	<p>温度の設定はできません。</p>
	【▲、▼】ボタン操作をしたとき	<p>温度設定ができます。</p> <p>・「浴室優先」設定中でも、チャイルドロックを設定すると「浴室優先」は一時的に無効になります。</p>	<p>操作すると左図の警告表示をします。</p> <p>チャイルドロック</p> <p>操作する場合は、台所リ</p> <p>チャイルドロック入りです</p>

警告

他の場所での使用状況を確認する

ふろリモコンで「浴室優先」を設定していても、「チャイルドロック」を設定すると一時的に浴室優先を解除し、台所リモコンでのみ給湯温度の設定ができるようになります。

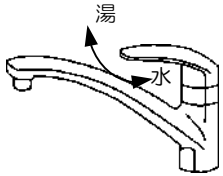
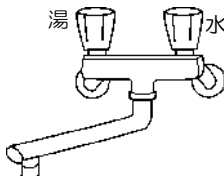
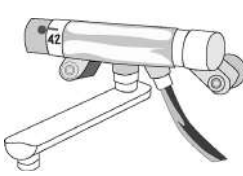
他の人が入浴している時には、給湯温度を変えたりしないよう充分注意してください。

「チャイルドロック」を解除しますと、浴室優先設定に戻ります。

P20

混合水栓について

エコキュートを安全、便利にご使用いただくためには、各給湯個所に取り付ける混合水栓（蛇口）も大切な役割があります。ご家庭で一般的にお使いになる混合水栓には下表のような種類があります。

	シングルレバー	ツーハンドル	サーモスタット付
外 観			
概 要	レバーを左右に操作して温度調節を、レバーを上下に操作して湯量の調節を行います。	お湯側、水側それぞれのハンドルを操作してお湯の温度や湯量を調節します。	混合水栓部で温度の設定ができます。シングルレバー、ツーハンドルに比べ温度の変化が少なくなります。

- ・ **シングルレバーの混合水栓**は、出湯、停止、温度や湯量の調節が簡単にできるので台所やシャンプー機能のない洗面所に向いています。
- ・ **サーモスタット付混合水栓**は、お風呂やシャンプー機能付の洗面台で使用します。お湯を直接からだや頭にかけますので、あやまって熱い湯がでると大変危険です。サーモスタット付混合水栓は、出湯温度が安定しやすく、より安全にお湯をご使用いただけます。

（給湯機の設定温度を混合水栓設定温度に比べ何度高くするのかについては、ご使用の混合水栓の取扱説明書をご参照ください）

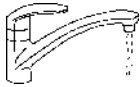
（例）混合水栓設定温度が 40℃ の場合、給湯機の設定温度は 48℃

■ 混合水栓の上手な使い方

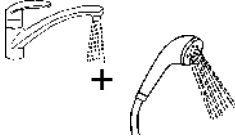
1. レバー、ハンドルの開閉は水側からゆっくりと

- ・ 他の場所から給湯温度を変更している場合もあります。混合水栓を開く時は、水側から開き湯温を確かめながらお湯を出します。
- ・ 給湯中に設定温度を変えたり、給湯量（混合水栓の開き具合）を変えたときや、一旦給湯を止めたあと短時間の内に再度使用する場合、設定温度になるまでにしばらく時間がかかります。

2. 適度な流量で使用する



流量が少ないと
流量が極端に少ないと、温度が不安定になったり水が出たりします。



流量が多いと
一度に大量にお湯をだしたり、シャワーと台所など同時に使用すると温度が低くなる可能性があります。



お風呂の準備と機能一覧

お風呂の準備	湯張り温度や水位などを設定する	<p>湯張り温度を設定します。</p> <p>湯張りの水位を設定します。</p> <p>湯張り後、自動で温度と水位を保つ時間を設定します。</p>	P25
	浴そうを確認する	<p>浴そうの排水栓をしてふたを閉じます</p>	
ふろ自動運転	湯張り開始	<p>・【ふろ自動】ボタンを押します。ボタンのランプが点灯し、文字と音声で湯張り開始をお知らせします。</p> <p>ふろ自動運転を開始します</p>	P26
	湯張り中	<p>・ふろリモコン、台所リモコンの表示部に「湯張り」が点灯。</p>	
	湯張り終了	<p>・湯張り完了を文字と音声でお知らせ</p>	
ふろ自動時間	お湯の温度と水位を保つ	<p>お湯が冷めると：自動保温 「追焚き」をして湯温を保ちます。</p> <p>お湯が少なくなると：自動足し湯 湯張り温度のお湯を足し湯します。</p>	P26
	「ふろ自動」運転終了	<p>【ふろ自動】ボタンのランプが消灯します。</p>	
入浴中にできること	追焚き	<p>湯量はそのまま温度を高くします。</p>	P28
	足し湯	<p>湯張り温度のお湯を約 20L 足してお湯の量を増やします。</p>	P29
	さし水	<p>水を約 15L 浴そうに入れて温度を下げます。湯量が増えます。</p>	P29
	高温さし湯	<p>【メニュー】 - 「高温さし湯」から開始します。高温のお湯を約 20L 浴そうに入れて湯量を増やし、温度を高くします。</p>	P29

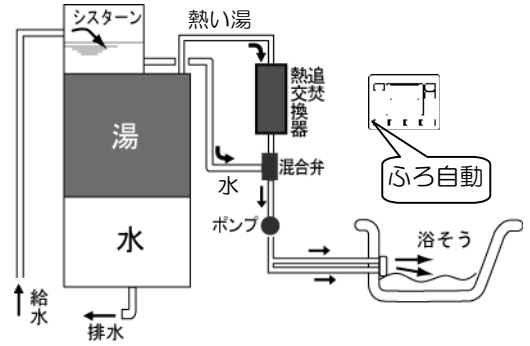


お風呂を使うときのご注意とお願い

■ 湯はりのしくみ

【ふろ自動】ボタンを押して湯張りを開始すると、タンク内の熱い湯とシスターンの水を混合弁で湯張り温度になるよう混ぜて、ポンプで浴そうにお湯を送ります。浴そうへは2本の配管でお湯を入れます。

- ・湯張り中は、シスターンへの給水音やポンプの音がします。
- ・給水圧力が高い場合、湯張り中給水弁の開閉音がする場合があります。
- ・湯張り開始時にオーバーフロー排水管から水が出ます。

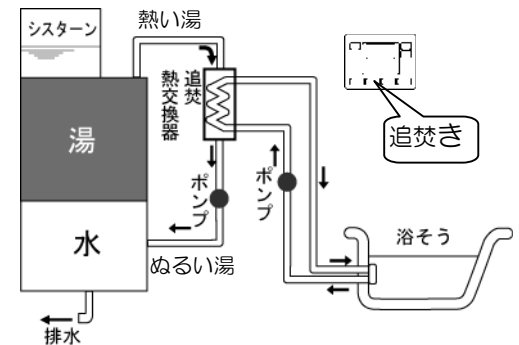


■ 追焚きのしくみ

ふろ自動運転中や、ふろリモコンの【追焚き】ボタンを押して追焚きを開始すると、冷めたお風呂のお湯をポンプで追焚熱交換器へ送り、タンク上部からの熱いお湯で温めます。

追焚きをすると、タンクからのお湯は追焚熱交換器で冷めたお風呂のお湯に熱を奪われてぬるくなりタンクに戻ります。追焚きをすると、残湯量は少なくなります。

- ・追焚き中はポンプの音がします。



Point

● 長時間の追焚きは控えめに

特に冬期、前日の残り湯の沸かし直しは、タンクのお湯をたくさん使うので湯切れしやすくなります。湯はり温度と残り湯の温度差が大きい場合は、浴そうの湯を完全に抜いて湯張りをしてください。

● ふろ自動時間の設定は短めに

ふろ自動運転中は、お風呂の温度が下がると自動で追焚きをします。ふろ自動時間は短めに設定するとともに、お風呂を使い終わった後は、ふろ自動運転を解除してください。

ふろ自動運転中に【ふろ自動】ボタンを押すとふろ自動運転を解除します。

● 追焚きをするときの沸き上げ温度設定は

追焚きには、タンクの中にふろの湯温+約5℃ぐらいの熱いお湯がないと、残湯量があっても追焚きに時間がかかったり、追焚きできないことがあります。追焚きをされるときの沸き上げ温度設定は「おまかせ・標準」、「深夜・標準」をおすすめします。(残湯量は、約45℃以上のお湯の量を表示します)

警告

● 入浴時は、ふろ循環アダプターから離れる。

「ふろ自動」「追焚き」「高温さし湯」の時にあつい湯がでますので、やけどのおそれがあります。



- タンクのお湯の温度が低い場合、ふろ湯張りや追焚き、高温さし湯が途中で停止したり、設定より低い温度になることがあります。

- 足し湯やさし水などのふろ機能動作中は、ふろ循環アダプターから泡がでることがありますが正常な動作です。

- ふろ機能開始時は、しばらく配管内に残っているお湯や水がでます。



ふろ自動運転時のふろ温度と水位、保温時間などを設定します。設定した温度、水位で湯張りをした後も、ふろ自動運転中は設定温度、水位を保ちます。

設定内容	画面表示	操 作	音声ガイド しんせつ
—		メニューボタンを押します。	—
メニュー 選択	 台所リモコン ふろリモコン	①【▲、▼】ボタンを押して「ふろ設定」を選択します。 ②【決定】ボタンを押します。	ふろ設定 です。
温度設定		①【▲、▼】ボタンを押してふろ温度を設定します。 温度は下記のように変化します 低温(水温) ⇄ 35℃ ~ 48℃(1℃刻み) ②【決定】ボタンを押します。	湯張り温度 40℃です。 (現在の設定温 度をガイドし ます)
水位設定		①【▲、▼】ボタンを押して湯張りの水位を設定します。 ・01から12まで設定できます。 ・水位「01」は、ふろ循環アダプター上端より約 10cm 上になります。 ・「02」、「03」・・・と数が増えると 3cm ずつ水位が 上がります。 ②【決定】ボタンを押します。	湯張り水位 5 です。(現在の 設定水位レベ ルをガイドし ます)
保温時間 設定		①【▲、▼】ボタンを押して保温時間を設定します。 ・最大 6 時間まで設定できます。 ・【▲、▼】ボタンを押すと 0.5 時間(30 分)単位で増減し ます。 ・保温時間を「0」に設定すると、保温を行いません。 ②【決定】ボタンを押します。 ※保温時間「0」を設定した場合、完了画面に進みます。	ふろ保温時間 設定です。
自動機能 設定		設定した保温時間の間、自動で保温と水位の両方を保持する か、保温のみ行うかを設定します。ジェットバスなど水位の 変動が大きい場合は、必ず「保温のみ」を設定してください。 ①【▲、▼】ボタンを押して「保温・水位」または「保温の み」を選択します。 ②【決定】ボタンを押します。	温度、水位を 一定に保ちま す。(保温・水 位の場合)
完了		設定完了のメッセージが表示されます。約 10 秒後に通常画 面に戻ります。	各設定値をガ イドします。

設定値は目安です

- 設定した湯張り温度は、配管の長さ・保温状態や浴そうの放熱により若干変動します。湯張り後の温度が低い場合は、次回から湯張り温度を高くしてください。
- 湯張り水位は、浴そうの形状によって異なる場合があります。最初の数回はご家庭の浴そうに合わせて設定してください。

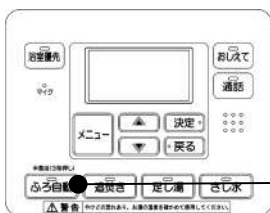


- 「ふろ自動」を押すだけで、あらかじめ設定した温度、水位で湯張りを行います。湯張り終了後は、設定温度、水位を保持するよう自動で追焚き(保温)、足し湯を行います。
- 湯張りは台所リモコン、ふろリモコンのどちらからでも行えます。

台所リモコン



ふろリモコン



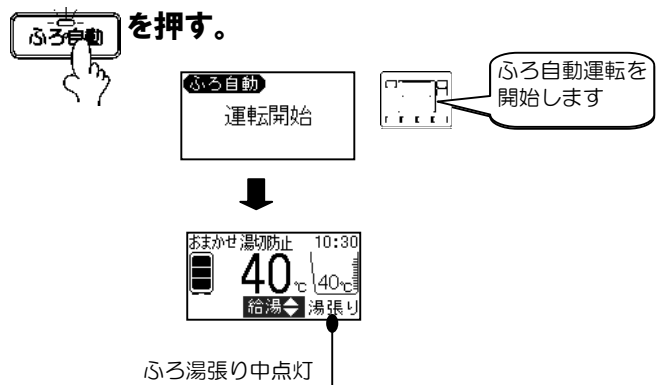
1

おふろの準備

浴そうの排水栓を閉じてふたをします。
残り湯からも湯張りができます。

2

湯張り開始



警告

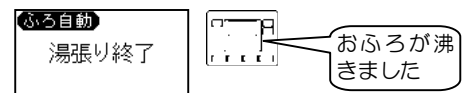
湯張り中に入浴しない

・高温の湯が出て、やけどすることがあります。

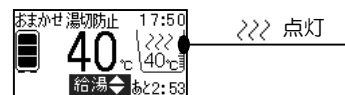
3

湯張り終了

設定した湯張り温度、湯張り水位になるとふろ湯張りを停止します。



湯張りが終了すると、リモコンに <<<> を表示します。(<<<> は湯張りが終了したことを表し、湯張り終了から2時間点灯します。)



警告

●入浴時は、ふろ循環アダプターから離れる。

「ふろ自動」「追焚き」「高温さし湯」の時に高温の湯が出て、やけどすることがあります。

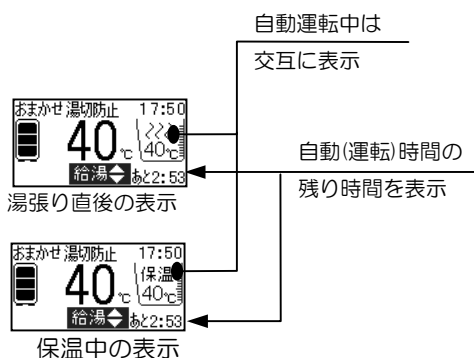


4

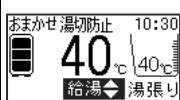
自動保温・足し湯

設定された時間(自動時間)追焚き(保温)・足し湯を自動的に行い、設定した温度、水位を保ちます。

(お買い上げ時の設定は 0 時間です。ふろ湯張り後、自動で追焚き・足し湯を行いません)



湯張り中に...



湯張り中に入浴しない

湯張り中は、浴そうに入らないでください。湯張り水位が低くなるなど、正常に湯張りできないことがあります。



湯張りが中断する

湯張り中は、湯張りの温度や水位を確認するために中断します。

ピーピーピー
ふろ自動運転を中止します。
タンクのお湯が少なくなりました。(*)

湯張りが途中で止まる

タンク内の温度が低い場合、残湯量があっても湯張りができないことがあります。沸き増しをしてください。

P18

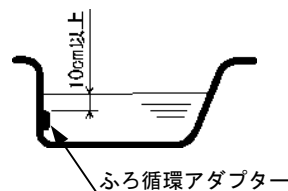
(*) 通信のタイミングにより音声の順序や内容が変わることがあります。

お願い

冬期は、凍結防止のため残り湯をふろ循環アダプター上端より10cm以上残しておいてください。

P36

外気温度が下がると、ふろ配管に浴そうの湯を自動で循環させて凍結を防止します。



お知らせ

ふろ自動運転終了後に入浴すると、凍結防止運転時にふろ循環アダプターから冷めた湯が出てくる場合があります。入浴時は、「ふろ自動運転」を行ってください。

残り湯から湯張りする場合のご注意

この給湯機は、残り湯があっても正常に湯張りできますが、下記の点にご注意ください。

- 「湯切れ防止」設定中に、残り湯から「ふろ自動」や「追焚き」を開始すると、残湯量が充分あってもタンクの沸き上げを開始することがあります。
- 冬期、前日の残り湯からの沸かし直しはタンクのお湯をたくさん使うので湯切れの原因になる場合があります。
- 残り湯の水位が循環アダプターの上端位置付近にある場合は、正常に湯張りが動作しないことがあります。このような場合は、お湯を少し抜いてください。

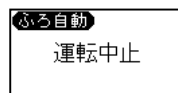
お知らせ

- 湯張り中に、シャワーや台所などでお湯を使うと湯張り時間が長くなる場合があります。

5

途中で止めたいとき

ふろ自動運転中に「ふろ自動」ボタンを押すとふろ自動運転を停止します。



ふろ自動運転を中止します

6

入浴が終わったら

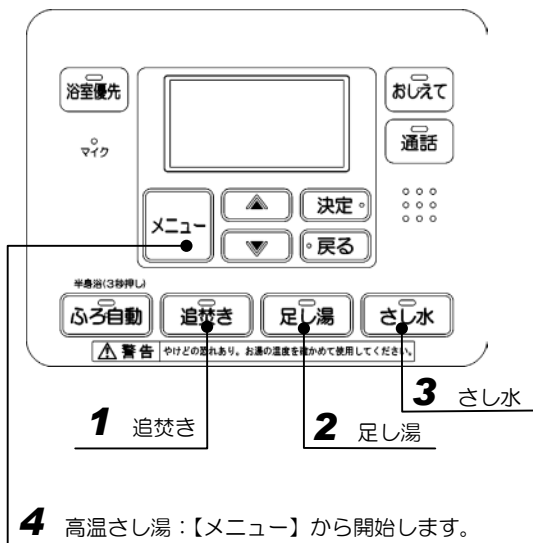
ふろ自動時間が残っている場合は「ふろ自動」ボタンを押してふろ自動運転を停止してください。

自動運転を継続していると、必要のない追焚きをしてお湯を使ってしまいます。



お風呂に入っているときにできること

	機能名	機能	操作ボタン	備考
1	追焚き	湯量はそのまま温度を高くします	追焚き	—
2	足し湯	湯はり温度のお湯を約 20L 足します	足し湯	操作後は、浴そうの湯量が多くなります。
3	さし水	約 15L 水を足してお風呂の温度を下げます	さし水	
4	高温さし湯	高温のお湯を約 20L 足して温度を高くします	メニュー/ 高温さし湯	



- いずれの動作も正常に終了すると「ピーー」と音、各終了案内音声と文字表示でお知らせします。
- 動作時は、ふろ循環アダプターから離れてください。高温のお湯や冷たい水が出ます。また、ふろ循環アダプターから泡が出ることがありますが正常な動作です。



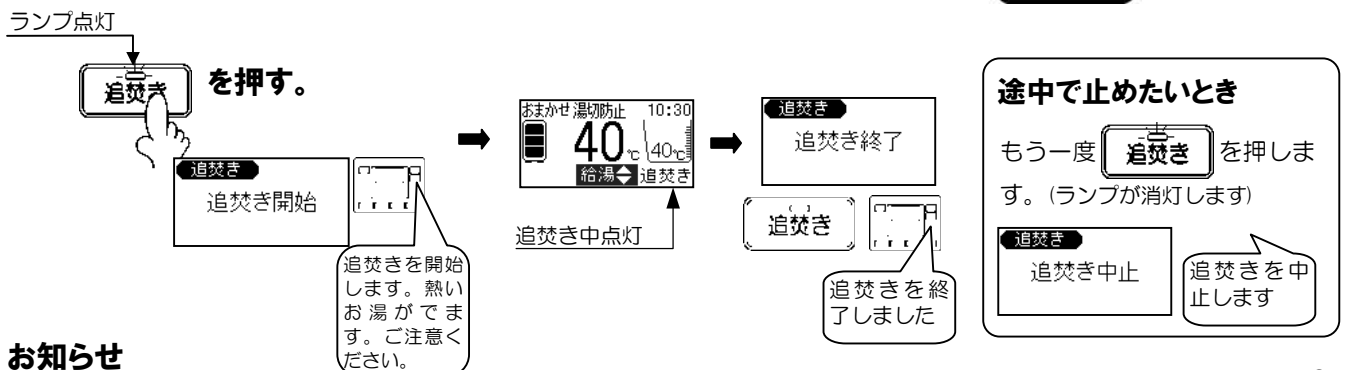
- 動作開始後しばらくは、配管に残っているあつい湯や水が出ます。
- 残湯量があってもタンクのお湯の温度が低い時、動作を中止することがあります。「ピーーピーー」と音と文字表示でお知らせします。

1

追焚きをする

湯量はそのまま、あついお風呂に入りたい時、冷めたお風呂を沸かし直したい時に使用します。

- 湯温がふろ湯張り設定温度より低い場合、設定温度まで追焚きして自動停止します。
- 湯温がふろ湯張り設定温度以上の場合、約 2℃湯温が上昇するよう追焚きして自動停止します。
- 追焚きには、ふろ循環アダプター上端以上の水位が必要です。



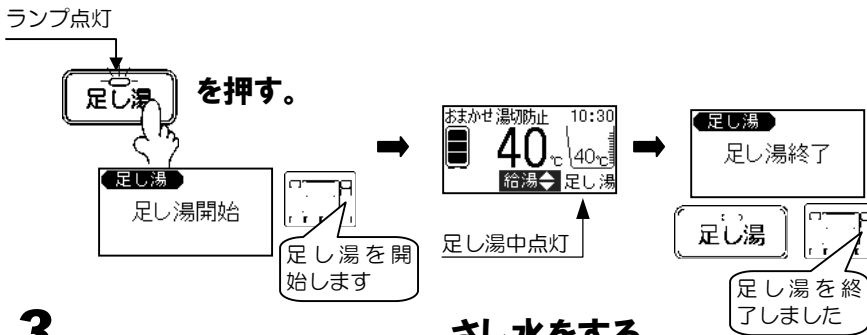
お知らせ

- 追焚きをすると残湯量は少なくなります。 **P24**
- タンク内の温度が低い場合、残湯量の表示があっても追焚きができなかったり、途中で追焚きを停止することがあります。追焚きを多く使用される場合は「湯切防止」の設定をおすすめします。 **P15**

2

足し湯をする

お湯の量を増やしたいときに使用します。
湯張り温度のお湯を約 20L 足して自動停止します。



途中で止めたいとき

もう一度 **足し湯** を押し
ます。(ランプが消灯します)

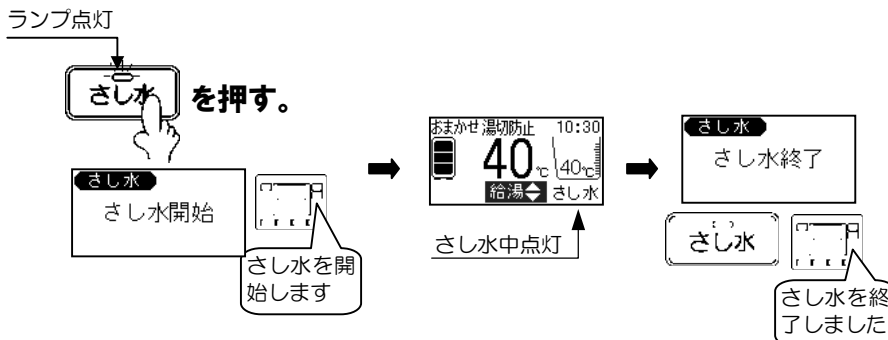
足し湯
足し湯中止

足し湯を中
止します

3

さし水をする

お風呂の温度を下げたいときに使用します。
約 15L の水をお風呂に足して自動停止します。



途中で止めたいとき

もう一度 **さし水** を押し
ます。(ランプが消灯します)

さし水
さし水中止

さし水を中
止します

4

高温さし湯をする

高温のお湯を足してお風呂の温度を上げます。
約 60°Cのお湯を約 20L 足して自動停止します。

画面表示	操作/表示画面説明	音声ガイド しんせつ								
	メニューボタンを押します。	—								
	①【▲、▼】ボタンを押して「高温さし湯」を選択します。 ②【決定】ボタンを押します。	高温さし湯を実行できます。								
<table border="1"> <tr> <th>開始の場合</th> <th>中止の場合</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>	開始の場合	中止の場合			①【▲、▼】ボタンを押して「する」を選択します。 ②【決定】ボタンを押します。 ※「しない」を選択すると通常画面に戻ります。	高温さし湯をしますか。/高温さし湯中です。中止しますか。				
開始の場合	中止の場合									
<table border="1"> <tr> <th>開始の場合</th> <th>中止の場合</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>	開始の場合	中止の場合			<table border="1"> <tr> <th>開始の場合</th> <th>中止の場合</th> </tr> <tr> <td>約 30 秒間、左図を表示します。 高温さし湯中に停止する場合は【さし水】ボタンを 2 回押してください。</td> <td>約 2 秒間、左図を表示した後、通常画面に戻ります。</td> </tr> </table>	開始の場合	中止の場合	約 30 秒間、左図を表示します。 高温さし湯中に停止する場合は【さし水】ボタンを 2 回押してください。	約 2 秒間、左図を表示した後、通常画面に戻ります。	高温さし湯を開始します。熱いお湯がでます。ご注意ください。/高温さし湯を中止します。
開始の場合	中止の場合									
開始の場合	中止の場合									
約 30 秒間、左図を表示します。 高温さし湯中に停止する場合は【さし水】ボタンを 2 回押してください。	約 2 秒間、左図を表示した後、通常画面に戻ります。									
	高温さし湯中は、やけど防止のため「高温さし湯」を表示します。熱い湯が出ますのでふろ循環アダプターから離れてください。	—								
	高温さし湯が終了すると、約 2 秒左図を表示した後、通常画面に戻ります。	高温さし湯を終了しました。								

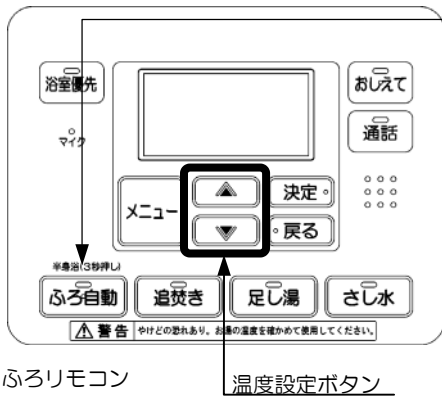
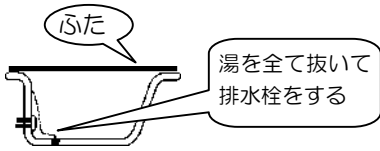
お知らせ

- ・シャワーや台所などでお湯を使用している時に、足し湯、さし水、高温さし湯を行うと、湯温や湯量が変わることがあります。



半身浴をしたいとき

ふろ自動ボタンを3秒押しつづけると、半身浴モードで湯張りします。
半身浴モードでは低温のお湯を少なめに湯張りします。湯張り後 3 時間、追焚きをして保温を行います。



ふろリモコン

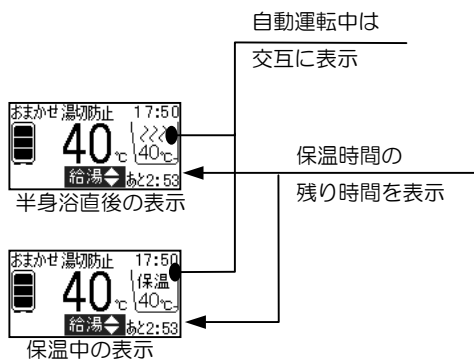
温度設定ボタン

警告

- ・湯張り中に入浴しない
- ・入浴時は、ふろ循環アダプターから離れる。
高温の湯が出て、やけどすることがあります。

お知らせ

- ・半身浴の湯張り予約はできません。
- ・自動運転中は、ふろリモコン・台所リモコンの【ふろ自動】ボタンは操作できません。
- ・自動湯張り時の水位は一定です。ふろ循環アダプターの上端から約 10cm 上をめやすにお湯はりをします。



1

おふろの準備

浴そうの湯をすべて抜いて排水栓を閉じ、ふたをします。残り湯からの半身浴湯張りはできません。

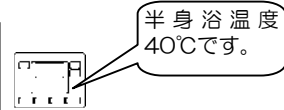
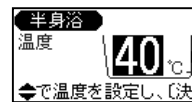
2

湯張り温度の設定



を約 3 秒押しつづける。

- ・現在設定の湯張り温度を音声と画面でお知らせします。



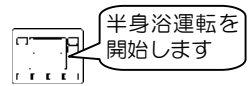
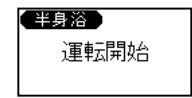
- ・半身浴モードの湯張り温度は 38~41℃の範囲で設定できます。【▲、▼】ボタンを押して温度を設定します。

※お買い上げ時は 38℃に設定されています。

3

湯張り開始

【決定】ボタンを押すと湯張りを開始します。



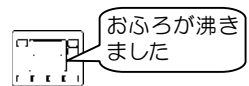
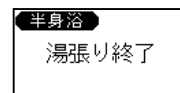
湯張り中点灯

湯張りが終了すると、リモコンに <<<>> を表示します。(<<<>>は湯張りが終了したことを表し、湯張り終了から 2 時間点灯します。)

4

湯張り終了

湯張りが終了すると音声と画面でお知らせします。



5

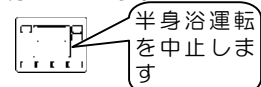
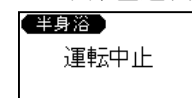
保温中は...

湯張り後、3 時間自動保温します。

6

途中で止めたいとき

ふろ自動運転中に「ふろ自動」ボタンを 3 秒押しつづけると自動保温運転を停止します。



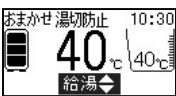
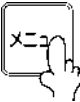
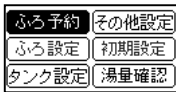
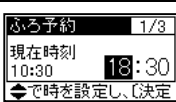
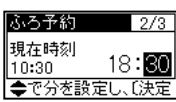
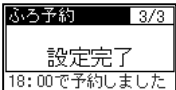
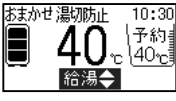


こんなとき

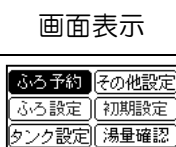
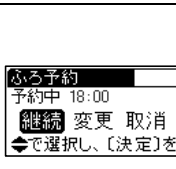
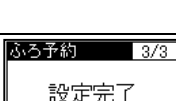
ふろ湯張り予約を設定すると予約した時刻に湯張りが完了し、おふろに入れます。

- ふろ湯張り予約は、湯張り完了の1時間以上前に設定してください。
- ふろ湯張り予約は、使用のつど設定してください。

■予約をする場合

設定内容	画面表示	操作/表示画面説明	音声ガイド しんせつ
—		 メニューボタンを押します。	—
—		①【▲、▼】ボタンを押して「ふろ予約」を選択します。 ②【決定】ボタンを押します。	ふろ予約です。
「時」の設定		①【▲、▼】ボタンを押して湯張り完了「時」を設定します。 ②【決定】ボタンを押します。	ふろ予約時刻設定です。
「分」の設定		①【▲、▼】ボタンを押して湯張り完了「分」を設定します。 ②【決定】ボタンを押します。	—
完了		約10秒間、設定完了の表示をします。	設定しました。
予約中の表示		通常画面に戻ります。「予約」が点灯します。「>>>」が点灯中に予約を設定した場合、予約設定は完了していますが、「予約」は「>>>」が消灯した後点灯します。	—

■予約確認・変更・取消をする場合

設定内容	画面表示	操作/表示画面説明	音声ガイド しんせつ
—		①メニューボタンを押して、「ふろ予約」を選択します。 ②【決定】ボタンを押します。	ふろ予約です。
継続・変更・取消		ふろ湯張り予約時間が表示されます。確認後、【▲、▼】ボタンで項目を選択し、【決定】ボタンを押します。 ・「継続」：予約を継続します。 ・「変更」：予約時刻を変更できます。 ・「取消」：予約を取り消します。	ふろ予約中です。
取消完了		「取消」を選択した場合は、左図の画面を、「継続」を選択した場合は、「設定完了」の画面を約10秒表示した後通常画面に戻ります。	予約、取消しました。

お知らせ

- ふろ湯張り予約中に  を押すと自動運転を開始します。

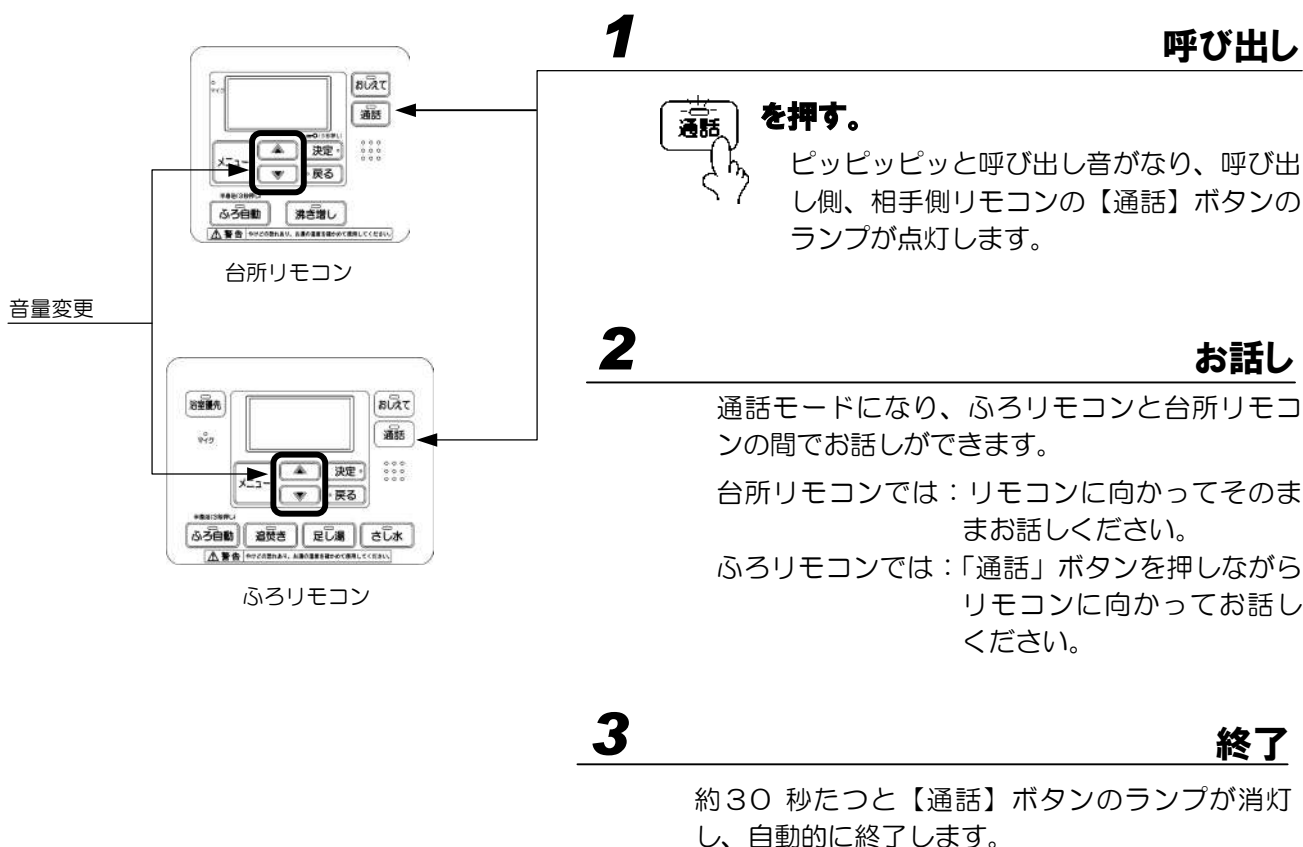
ご注意

- 現在時刻が合っていないと予約した時刻にふろ湯張りが完了しません。
- 水圧の変動などで、ふろ湯張り完了時刻が予約した時間とずれる場合があります。



ふろリモコンと台所リモコンの間に会話ができます。

ふろリモコン、台所リモコンのどちらからも呼び出せます。



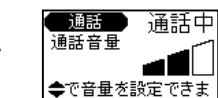
Point

通話中に音量を変更する

通話中に【▲、▼】ボタンを押すと音量を変更できます。
相手の声が大きい時や聞き取りにくい時に調整してください。



▲または▼ボタンを押します。



操作しているリモコン表示部が変わります

▲：音量が
小 → 標準 → 大 の順に変化します。

▼：音量が
大 → 標準 → 小 の順に変化します。

会話をしながら音量を確認してください。

ご注意

- ・ふろと台所で同時にお話しすることはできません。どちらかが話し終わってから話してください。
- ・会話の最初は音が途切れる場合があります。
- ・雑音の大きい場所では、通話ができない場合があります。シャワーを止める、テレビの音量を下げるなどしてから通話を行ってください。
- ・通話中にハウリング(キーンという音)がする場合は、インターホンの音量を下げてください。

音声ガイドモード・音量を設定する

ふろリモコン
台所リモコン



台所リモコン、ふろリモコンの音声ガイドのモードやインターホン・音声ガイドの音量を設定します。

台所リモコン、ふろリモコンで別々に設定できます。

■設定のしかた

設定内容	画面表示	操作/概要	音声ガイドしんせつ
—		メニューボタンを押します。	—
メニュー選択		<ol style="list-style-type: none"> ①【▲、▼】ボタンを押して「その他設定」を選択します。 ②【決定】ボタンを押します。 ※設定するリモコンにより、表示内容が異なります。本説明は、台所リモコンの画面で説明しています。	その他設定です
音声ガイド		音声ガイドのモードを設定します。各モードの内容は下記です。 しんせつ：すべての操作について、操作内容を音声でお知らせします。 標準：主な操作をしたときに、操作内容を音声でお知らせします。 (操作したリモコンからは音声は出ません) 切：操作時は、ブザー(ボタンの操作音)のみで操作したことをお知らせします。 <ol style="list-style-type: none"> ①【▲、▼】ボタンを押して音声ガイドモードを設定します。 ②【決定】ボタンを押します。 	音声標準です。 (設定値をガイドします)
ガイド・ブザー音量		音声ガイド、ブザーの音量を設定します。音量は小・標準・大・切の4種類があります。切に設定しますと、音声ガイド、ブザー(ボタンの操作音)の音量が聞こえなくなります。 <ol style="list-style-type: none"> ①【▲、▼】ボタンを押して音量を設定します。 図は「標準」を示します。黒いマークがなくなると「切」です。 ②【決定】ボタンを押します。 	音量標準です。 (設定値をガイドします)
通話音量		通話音量は、小・標準・大の3種類があります。 <ol style="list-style-type: none"> ①【▲、▼】ボタンを押して通話音量を設定します。 ②【決定】ボタンを押すと完了します。 ※台所リモコンで設定した場合は、次にタンク休止の設定画面になりますので「しない」を選択し、【決定】ボタンを押してください。 P34	通話音量標準です。 (設定値をガイドします)
完了		設定完了のメッセージが表示されます。約10秒後に通常画面に戻ります。	設定しました。

数日間お湯を使わないとき

台所リモコン



こんなとき

旅行などで数日間お湯を使用しないとき。

- ・タンクのお湯の沸き上げを停止することができます(タンク休止)。
- ・沸き上げ停止日数は1日～15日まで設定できます。

■設定のしかた：下記は10月30日から10月31日の間のタンク休止の例です。この例では、10月30日は沸き上げを行わず、10月31日の深夜時間帯に沸き上げを行います。(11月1日からお湯が使用できます。)

設定内容	画面表示	操作/表示画面説明	音声ガイド しんせつ
—		メニューボタンを押します。	—
—		①【▲、▼】ボタンを押して「その他設定」を選択します。 ②【決定】ボタンを押します。	その他設定です。
タンク休止設定		①【決定】ボタンを3回押して「タンク休止」画面を表示させます。 ②【▲、▼】ボタンを押して「する」を選択します。 ③【決定】ボタンを押します。	タンク休止設定します。
開始日		①【▲、▼】ボタンを押してタンク休止開始日を設定します。 ②【決定】ボタンを押します。	タンク休止開始設定です。
終了日		①【▲、▼】ボタンを押してタンク休止終了日を設定します。 ②【決定】ボタンを押します。	タンク休止終了設定です。
設定完了		① タンク休止の設定が完了しました。 ②【決定】ボタンを押します。	タンク休止設定します。
		設定完了のメッセージが表示されます。約10秒後に通常画面に戻ります。	設定しました。
休止中の表示		通常画面に戻ります。	—

タンク休止確認・変更・取消の場合

設定内容	画面表示	操作/表示画面説明	音声ガイド しんせつ
—		メニューボタンを押します。	—
—		①【▲、▼】ボタンを押して「その他設定」を選択します。 ②【決定】ボタンを押します。	その他設定です。
休止期間確認		①【決定】ボタンを3回押して「タンク休止設定中」画面を表示させます。 ②タンク休止期間が表示されます。確認後、【▲、▼】ボタンで項目を選択し、【決定】ボタンを押します。 ・「継続」：休止設定を継続します。 ・「変更」：休止期間を変更できます。既にタンク休止期間中の場合、「変更」はできません。一度「取消」を行ってから再度設定してください。 ・「取消」：休止を取り消します。	タンク休止設定中です。
設定完了		① タンク休止の「取消」を選択した場合は左の画面になります。 ②【決定】ボタンを押します。	(取消の場合) 取消しました。
		設定完了のメッセージが表示されます。約10秒後に通常画面に戻ります。	設定しました。

ご注意

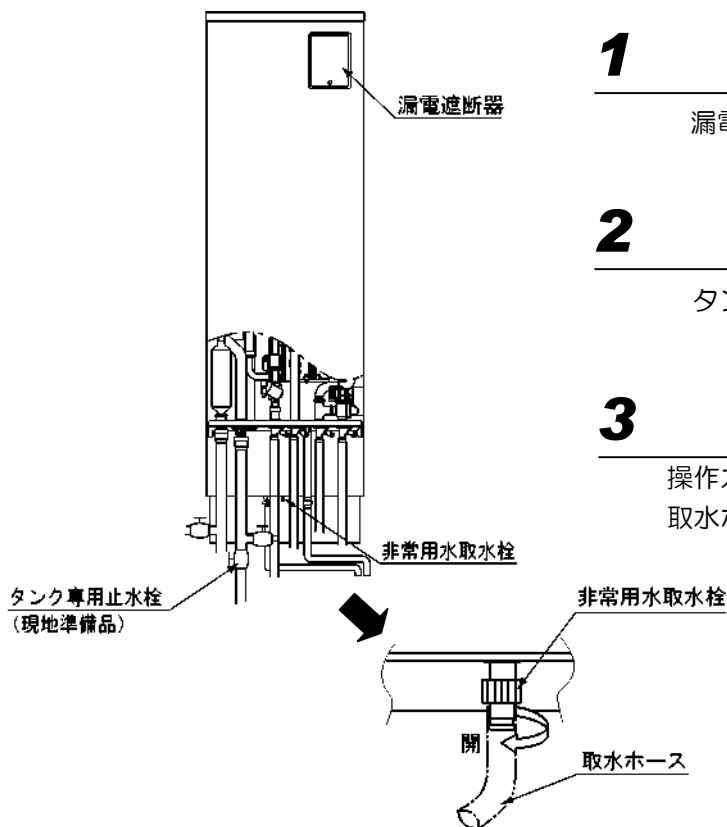
- ・冬期、凍結のおそれがある場合は、タンク休止の設定はしないでください。
- また、浴そうのお湯は残しておいてください

非常用水として使用する



万一、災害の時は

災害時などには、タンクのお湯を非常用生活用水として利用できます。
飲用はできません。やむを得ず飲用する場合は、必ず沸騰させてください。



1 漏電遮断器の電源スイッチを切る

漏電遮断器の電源スイッチを「切」にします。

2 タンク専用止水栓を閉じる

タンクへの給水を止めます。

3 取水ホースを取りつける

操作カバーを開け、取水用ホースを取りつけます。
取水ホースは内径 8mm のものをご用意ください。

4 タンク内のお湯（水）を出す

- ①非常用取水栓を左に回してゆるめると、お湯(水)が出てきます。
- ②止めるときは非常用取水栓を右に回して閉めてください。

警告

- やけどに注意してください。
取水中、熱湯（最高 85℃）が出る場合があります。
- ホースからは、水、（お湯）が出てきますが、
使いはじめは、湯あかなどが出ますので
しばらく洗い流してください。

お願い

- 取水後は、取水栓が閉じていることを確認してください。
- 再び給湯機として使用するときは、お買い上げの販売店、または工事店に貯湯タンクへの給水を依頼してください。
有償です。

凍結防止について



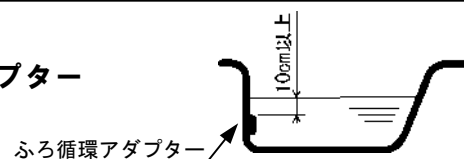
各配管に保温工事がしてあっても、本体周囲温度が 0℃以下になると配管が凍結し、機器や配管が破損することがあります。

寒冷地だけでなく、暖かい地域でも凍結することがありますので、お買い上げの販売店、工事店へ相談して適切な凍結防止対策を行ってください。

1 お風呂のお湯はぬかないでください

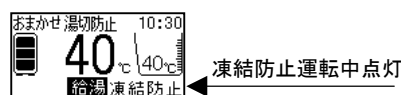
Point

冬期は、凍結防止のため残り湯をふろ循環アダプター上端より 10cm 以上残しておいてください。



浴そうのお湯を、ふろ循環アダプター上部より 10cm 以上残しておきます。外気温度が下がると、ふろ配管に浴そうの湯を自動で循環させて凍結を防止します。

凍結防止運転中は、リモコンに「凍結防止」を表示します。
循環ポンプを運転しますので運転音があります。



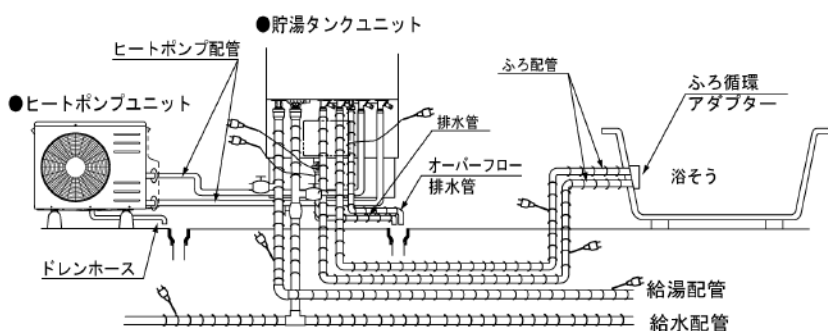
浴そうに残り湯がない場合、循環ポンプは運転しますが、ふろ配管の凍結防止はできませんのでご注意ください。また、この場合、ふろ配管内の水が浴そうに排出され、浴室でゴボゴボ音がします。

ふろ自動運転終了後に入浴すると、凍結防止運転時にふろ循環アダプターから冷めた湯が出てくる場合があります。入浴時は、「ふろ自動運転」を行ってください。

2 混合水栓を少し開いておく

- ① 給湯温度を「低温」に設定します。
- ② 流水量を調節します。
各混合水栓を開け、わずかに水が出るように調節します。

3 凍結防止ヒーターを使う



- ① 凍結防止ヒーターが、左図のように巻かれていることを確認します。
- ② 使用時は、すべてのプラグをコンセントに差し込みます。

※配管が凍結した場合は、タンク専用止水栓を閉じて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

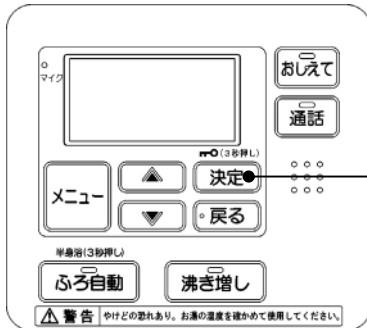
※凍結しない季節になったら、プラグをコンセントから抜いてください。

リモコンのコントラスト設定

ふろリモコン
台所リモコン



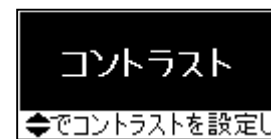
台所リモコン、ふろリモコン画面のコントラストを調整できます。
コントラストを 64 段階で調整できますので、リモコンの画面を見ながら調整してください。



1

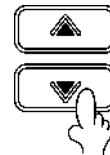
調整モード起動

【戻る】ボタンを 3 秒長押しします。
コントラスト調整画面になります。



2

調整方法

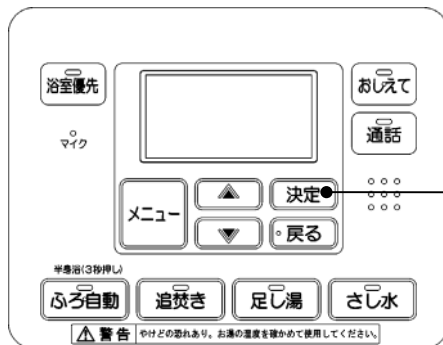


画面を見ながら▲、▼ボタンを
押して調整します。

3

調整終了

【決定】ボタンを押すと調整を終了
し、標準画面に戻ります。



日常のお手入れと点検



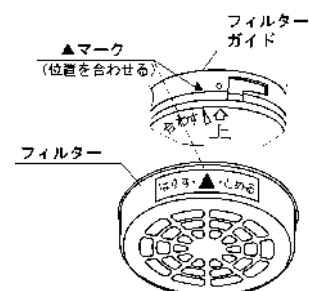
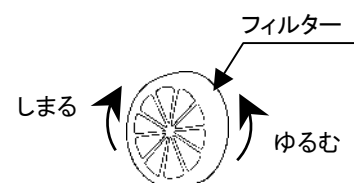
日常のお手入れ

■ ふろ循環アダプターの掃除

ふろ循環アダプターが汚れていると、湯張りなどのふろ機能が正常に動作しなかったり、汚れが浴そう内に流れ出したりすることがあります。こまめに掃除してください。

- ①浴そうのお湯を排水した後、ふろ循環アダプターのフィルターを外してください。
- ②歯ブラシなどを使用して水洗いしてください。
- ③元通り取り付けてください。

取り付け時は、フィルターガイドの『△』のマークにフィルターの『△』を合わせてはめ込み右に止まるまでまわしてください。フィルターは**無理にはめ込まない**てください。



■ リモコンの掃除

リモコンの表面が汚れたときは、水に濡らした布を固く絞って拭いてください。
ペンジン・シンナーなどは、リモコンの変形や変色の原因になりますので使用しないでください。



月に1度のお手入れと点検

■ 時刻の確認

リモコンの時刻が合っていないと、電気料金が割高になる場合があります。月に一度は時刻を確認し、正確な時刻に合わせてください。 **P13**

■ 漏電遮断器の点検

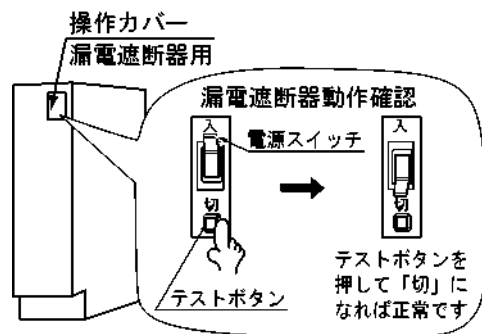
漏電遮断器は、万一漏電したとき自動的に電気を切るための安全装置です。



警告

漏電遮断器の動作確認をする。
故障のまま使用すると感電することがあります。

- ①テストボタンを押す。
電源スイッチが「入」→「切」になれば正常です。
- ②電源スイッチを「入」に戻します。



テストボタンを押しても「切」にならない場合は、電源スイッチを「切」にして、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■ 配管の点検

貯湯タンクユニット周囲が漏れていないか、保温材が傷んでいないか点検してください。
特に集合住宅（マンション）では、水が漏れると階下に被害を与えます。

■ タンクのそうじ

使用中、タンク底部に湯あかなどの沈でん物がたまります。
タンクの湯を排水することにより、タンク内の沈でん物を除去します。
タンクのそうじは、沸き上げ時（台所リモコンに「沸き上げ中」が点灯）**に行わないでください。**

- ①タンク専用止水栓を閉めます。
- ②タンク排水栓を開けて約2分間排水してください。
- ③排水栓を閉じ、タンク専用止水栓を開けます。

タンク専用止水栓、タンク排水栓の位置は **P10** **P11** を参考にしてください。



警告

タンクの排水時は、お湯に手を触れない。
やけどをすることがあります。



半年に1回のお手入れ

■ 風呂配管の洗浄

洗浄剤を使用して、風呂配管を洗浄します。

風呂配管への汚れの付着を軽減するため年2回程度、または汚れが浴そうに排出されるなど汚れが目立つ場合は、風呂配管の洗浄を行ってください。

推奨洗浄剤

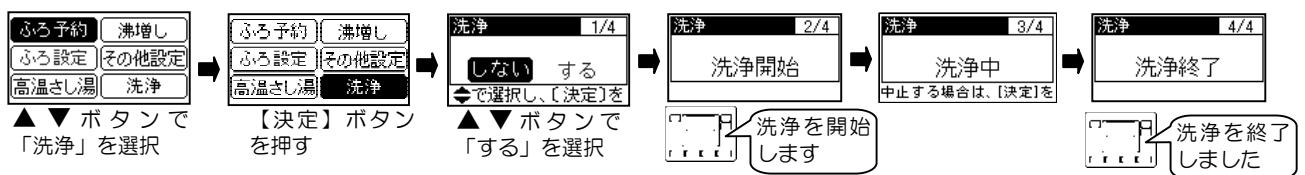
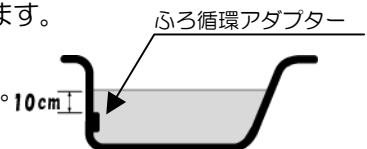
商品名：ジャバ（1つ穴用）
発売元：ジョンソン株式会社

風呂配管の洗浄を行うと、残湯量が少なくなります（タンク内の温度が下がります）。洗浄後、お湯を多く使用しないようなどに実施してください。

①入浴後、残り湯を風呂循環アダプター上端より10cm以上残しておきます。

②浴そうに洗浄剤を入れます。

③風呂リモコンの【メニュー】ボタンを押してメニュー画面を表示します。



- ・自動で約10分間、洗浄剤が風呂配管内を循環し風呂配管の洗浄を行います。
- ・その後、約3分間注水して配管内のすすぎを行います。
- ・途中で中止する場合は、【決定】ボタンを押します。

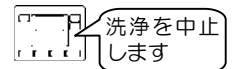
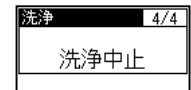
④洗浄が終了すると、画面表示と音声で終了をお知らせします。

洗浄は、追焚き専用熱交換器も洗浄するので浴そうの温度は洗浄前より高くなります。

⑤浴そうの排水栓を開いて排水します。

⑥浴そうと風呂循環アダプターの掃除を行います。

浴そうや風呂循環アダプターには、配管内の汚れや洗浄剤が付着しますので、風呂配管洗浄後は掃除をしてください。



■ 定期点検契約(有料)のおすすめ

本製品を長期間安心してお使いいただくために、3~4年に1度、専門技術者による定期点検(有料)を行ってください。

なお、給水用具(逆流防止装置)に関しては(社)日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は3~4年に1回程度をおすすめします。

定期点検につきましては、販売店または「お客様サービス受付センター」へご相談ください。

点検の結果、部品交換が必要なものは、有料で交換します。

定期点検の主な項目

項目	内容
据付状態の点検	<ul style="list-style-type: none"> ・設置状態の点検・配管接続部の水漏れ点検 ・配管、その他の保温状態の点検 ・電気絶縁の点検
機能部品の点検	<ul style="list-style-type: none"> ・電気部品(配線、導通、動作の確認)の点検 ・弁類の点検(電動混合弁、電磁弁、三方弁など)
清掃	<ul style="list-style-type: none"> ・タンク内の清掃(沈殿物の除去など) ・給水継手のストレーナの清掃

<消耗部品(有料)について>

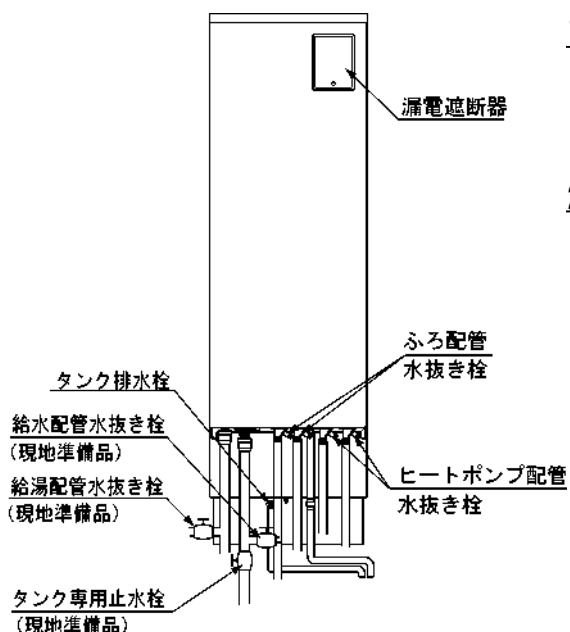
パッキン類、電動混合弁、ゴムホース、風呂循環ポンプ、風呂機能ポンプ、給湯循環ポンプ、三方切換弁、センサー類、水流スイッチ、電磁弁、湯はり弁、レベルスイッチ、逆止弁は消耗部品です。上記部品の交換時は、当社純正部品と交換ください。

タンクの排水のしかた



タンクの排水のしかた

1か月以上使用しないときは、運転を止め機器および配管の水を抜いてください。
ふたたび使用するときは、お買い上げの販売店、または工事店に貯湯タンクへの給水を依頼してください(有償)。



1. 混合栓を開く

ぬるい水が出てくるまで開いておきます。タンク排水時に熱湯が排水されることを防止します。

2. 貯湯タンクのお湯を排水する

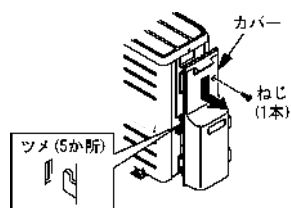
- ①漏電遮断器の電源スイッチを「切」にする。
- ②タンク専用止水栓を閉じる
貯湯タンクユニットへの給水を止めます。
※脚カバーを取り付けている場合、脚カバーのねじ(2本)を外し、脚カバーを外す必要があります。
- ③タンク排水栓を開く。
貯湯タンクの水を排水します。排水口から水があふれないよう排水栓の開き具合を調節してください。
- ④排水は約30分～1時間かかります。
- ⑤貯湯タンクユニットの給水配管水抜き栓、給湯配管水抜き栓、ふろ配管水抜き栓、ヒートポンプ配管水抜き栓を開きます。



警告

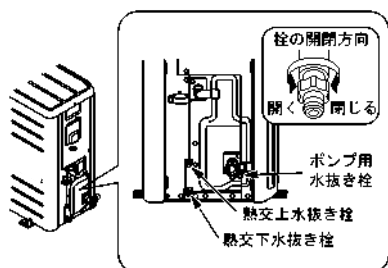
やけどのおそれあり

高温の湯を排水することがあります。



3. ヒートポンプユニットの水抜きをする

- ①ねじを取りはずし、カバーをツメ(5か所)が抜けるまで下方スライドさせてはずします。
- ②ヒートポンプユニットの熱交上水抜き栓、熱交下水抜き栓、ポンプ用水抜き栓を開きます。



4. 排水栓、水抜き栓を閉じる

排水栓および全ての水抜き栓から水が出なくなったら、

- ①貯湯タンクユニットのタンク排水栓、各水抜き栓を閉じます。
- ②ヒートポンプユニットの各水抜き栓を閉じます。
- ③ヒートポンプユニットのカバーを元通り取り付けてください。

お願い

- 水抜き終了後、排水栓、各水抜き栓が閉まっていることを確認してください。
- 凍結するおそれの高い地域の場合は、お買い上げの販売店、工事店に完全な水抜き作業を依頼してください。本ページの水抜き作業を行っても、配管の一部に水が残り、凍結を完全に防止することはできません。

停電のとき

停電復帰時、時刻がずれたり各リモコンの設定が変更されている場合がありますので、各リモコンの設定を確認してください。

- 停電復帰時のリモコンの設定は下記になります。
ご使用の状態に合わせて再設定してください。

項目	リモコン設定値	説明ページ	
リモコン	時刻	時刻がずれている場合があります	13
	チャイルドロック	解除されている場合があります	21
	その他	停電前の設定	各ページ
ふろリモコン	停電前の設定	各ページ	

- 夜間時間帯に再通電した場合は、すぐに沸き上げを開始します。
- ふろ湯張り中の場合、解除されます。
- **停電中は、給湯・ふろ機能とも使用できません。**

お願い

停電復帰時は、必ず台所リモコンの時刻を確認してください。

時刻が違っている場合は、時刻合わせをしてください。

時刻が正確でないと電気料金が割高になる場合があります。

断水のとき

断水のときはタンク専用止水栓を閉じてください。断水が回復したら、蛇口の水側を開き、水の汚れがなくなるまで十分水を出したのちタンク専用止水栓を開いてください。断水時にタンク専用止水栓が開いていると、断水回復時に水道管の汚れた水がタンクに流入するおそれがあります。

こんなときは故障ではありません

■ オーバーフロー排水管からお湯が出ている

沸き上げ中(リモコンに「沸上げ」を表示しているときは)、タンク内の水がお湯になるときに膨張した分を排水します。正常な動作です。ただし、沸き上げ中でないときに、お湯や水が出る場合は弁類の故障が考えられますので点検してください。

■ 夜間時間帯になっても、沸き上げを行わない(ヒートポンプユニットが動かない)

給水水温が高い場合や残湯量が多い場合は、夜間時間帯になってもすぐに沸き上げを行いません。深夜時間帯が終了する時刻に合わせて沸き上げを完了させます。(ピークシフト機能)

■ オーバーフロー排水管から水が出ている

1週間に1度強制的にオーバーフロー排水管内のトラップに水を貯めるため、水が出ます。

■ ヒートポンプユニットのドレンから水がでる

ヒートポンプ運転中(沸き上げ中)は、大気から熱を吸収するときにフィンに結露した水を排水します。沸き上げを終了すると、水は出なくなります

■ 昼間時間帯に沸き上げを行う

沸き上げ設定が「たっぷり」「おまかせ・標準」の場合、昼間時間帯に沸き上げを行うことがあります。

P14

■ インターホンが聞きとりにくい

会話は、リモコンから30cmくらい離れて行ってください。離れすぎ・近づきすぎ、声が大きすぎる場合、相手のリモコンで会話が途切れたり、音が割れて聞きとりにくい場合があります。

また、周囲の雑音(シャワーやテレビなど)が大きくと相手の話す声が途切れることがあります。

■ インターホンを使用するとキーンという音がする

リモコンの取り付け状態や場所により、キーンという大きな音(ハウリング)が発生することがあります。音量を標準または小に下げてください。

お湯を使っているとき

■ お湯から油がでる、お湯が臭い

お買い上げ直後は、配管工事のときの油や臭いがお湯に混ざって出る場合がありますが、しばらくすると消えます。

■ お湯が白く濁って見える

水中に溶け込んでいた空気が、蛇口を開けたときに細かい泡となって出てくる現象です。少し時間をおくと消えます。

お風呂が……

■ 浴そうのお湯が青く見える

光の波長や、浴そうの色によって浴そうのお湯が青く見えることがあります。また、配管(銅配管)から溶出したわずかな銅イオンが、石けん成分と反応して浴そうのふちや、洗面用具などが青くなる場合がありますが異常ではありません。

■ ふろ機能動作中に本体から大きな音がする

タンクへの給水音です。給水圧が高いほど大きくなりますが、異常ではありません。

音が気になる場合は、販売店にご相談の上、給水配管に給水減圧弁を取り付けるなど給水圧を下げる処置を施してください。

※減圧弁取付により、給湯量も低下します。

■ ふろ循環アダプターから汚れが出る

ふろ配管内に溜まった汚れを排出することがあります。年に2回はふろ配管の洗浄をしてください。

P39

■ オーバーフロー排水管から水が出る

【ふろ自動】【半身浴】使用時は、システム内の水質の安定を図るため約 30 秒間給水します。この時、システム内の水がオーバーフロー排水管から排水されます。

P24

■ 断続的に湯張りを行う

- ・湯張り中は、温度や水位確認のため何度か湯張りを止めますが正常な動作です。

寒くなると

■ ふろ循環アダプターからポンプの運転音がある

外気温が低いときは、凍結防止のためポンプを運転して浴そうの残り湯を循環させるので音がします。

P36

■ ヒートポンプユニットが運転／停止を繰り返す

気温が低いときは、熱交換器の除霜のためファンの運転／停止を繰り返します。

■ 沸き上げ運転中、ヒートポンプユニットの蒸発器が霜で白くなる

冬期運転中は蒸発器に霜がつくことがあります。

■ 設定温度のお湯がでない

- ・混合水栓から出るお湯は、配管材の放熱によって低くなる場合があります。
 - ・タンクのお湯の温度が設定した給湯温度より低い場合、設定温度のお湯はでません。湯切防止を設定してください。
- P15** **P17**
- ・タンク内の温度が低いと設定温度の湯が出ません。また、一度に大量の湯を出湯された場合、夜間などタンク温度が低下した場合、冬期など水温が低い場合など、設定温度の湯が出ない場合があります。この場合は蛇口を少し絞ってください

点検表示のみかたと処置



点検が必要な状況になった場合、各リモコン点検記号が表示されます。



表示された場合、各リモコンの【メニュー】キーを押してください。上記の警告表示画面から通常画面に戻ります。なお、時刻表示部に警告表示が残ります。表示される点検記号によって以下の処置を行ってください。

■下記の点検記号が表示される場合は、お客様で処置をしてください。

各リモコンに下表の点検記号が表示された場合、お客様で処置ができます。下記記載の処置をしてください。

記号	現象	原因	処置
Er 15	ふろ湯張りができない。	貯湯タンクユニットへ水の供給がされていない。	タンク専用止水栓を全開にしてください。
		断水している	断水が終わるまで待ってください。
C 23	ふろ湯張りができない。	浴そうの排水栓をしていない。	浴そうの排水栓を閉じてください。
		ふろ循環アダプターのフィルターが目づまりしている。 P37	ふろ循環アダプターのフィルターを掃除してください。
Er23	自動運転中に足し湯ができない。	ふろ自動運転中に浴そうの排水栓を抜いた。	ふろ自動運転中に排水栓を抜かないでください。
		ふろ自動運転中に、多量のお湯を使用した。	ふろ自動運転中は、多量のお湯を使用しないでください。

記載の処置を施した後【ふろ自動】ボタンを押してください。警告表示が消え、通常通り使用できるようになります。処置をしても、なお点検記号が表示される場合や該当する原因がない場合は、お買い上げの販売店または「お客様サービス受付センター」にご相談ください。

■上記以外の記号が表示される場合は、お買い上げの販売店に連絡ください。

下記の点検記号が表示される場合は、お買い上げの販売店または「お客様サービス受付センター」にご相談ください。

記号	処置	記号	処置
Er 01 ~ 14	貯湯タンクユニット関係の点検が必要です。	HE 01 ~ 16	ヒートポンプユニット関係の点検が必要です。
Er 18 ~ 68		HE 22 ~ 44	
		C - 05	HE 17、20、21
	C - 09		

□ HE-17、HE-20、HE-21、C-09 が再度、表示される場合は、ヒートポンプ配管の点検が必要です。お買い上げの販売店または「お客様サービス受付センター」にご相談ください。

故障かなと思ったら



こんなときは調べてみましょう

症状	原因	処置
リモコンの表示部が消えている (電源が入らない)	200V 電源ブレーカーが「切」になっている	電源ブレーカーを「入」にしてください。 P11

症 状	原 因	処 置
リモコンの表示部が消えている (電源が入らない)	漏電遮断器の電源スイッチが「切」になっている	電源スイッチを「入」にしてください。再度「切」になる場合は、「切」のままお買い上げの販売店へご連絡ください。
	停電している	停電が終わるまで待ってください。
お湯が出ない お湯の出が悪い	タンク専用止水栓が閉じている	タンク専用止水栓を開いてください。 P11
	断水している／給水圧が低い	断水が終わるのを待ってください。
	配管が凍結している	お買い上げの販売店へご連絡ください。
お湯がぬるい お湯が足りない(残湯量の表示が消えている)	タンク休止の設定になっている。 (リモコンに「タンク休止」の表示がある)	・タンク休止を解除してください。 P34 ・沸き増しをしてください。 P18
	沸き上げ温度の設定が低い	沸き上げ温度の設定を高くしてください。 P14
	深夜時間帯にお湯をたくさん使用した	沸き増しをしてください。 P18 深夜時間帯に湯張りなど大量のお湯を使うと、翌朝、十分に沸き上がらないことがあります。湯切れ防止を設定してください。 P15
	いつもに比べてお湯をたくさん使用した	沸き増しをしてください。 P18 お湯をたくさん使う予定があるときは、前日に沸き上げ温度の設定を高くし、湯切れ防止の設定をしてください。 P14 P15
湯張りができない	タンクにお湯がない(残湯量の表示が少ない)	残湯量の表示が2つ以上ないと湯張りが途中で止まる場合があります。沸き増しを行ってから湯張りを行ってください。 P17 P18
追焚きができない	浴そうの湯が少ない	追焚きは、ふろ循環アダプター上端より 10cm 以上お湯があるときに使用できます。水位が低いときは、高温さし湯、足し湯を行ってください。 P29
	タンクのお湯の温度が低い(残湯量の表示はでている)	沸き増しをしてください。残湯量は約 45℃以上のお湯の量を表示しますが、追焚きはタンクのお湯と熱交換するためタンクのお湯は約 60℃以上必要です。 P18
高温さし湯ができない	タンクのお湯の温度が低い(残湯量の表示はでている)	沸き増しをしてください。高温さし湯は、タンクに約 60℃以上のお湯が必要です。 P18
浴そうのお湯があつい	湯張り温度の設定が高い	湯張り湯温の設定を低くしてください。 P29 またはさし水をしてください。
	追焚き中	追焚きを中止してください。 P28
浴そうのお湯がぬるい	湯張り湯温の設定が低い	湯張り湯温の設定を高くしてください。 P28 または追焚きをしてください。
浴そうのお湯が少ない	湯張り水位の設定が低い	湯張り水位の設定を高くしてください。 P29 または足し湯をしてください。
浴そうのお湯が多い	湯張り水位の設定が高い	湯張り水位の設定を低くしてください。 P25
台所リモコンで給湯温度の変更ができない	浴室優先が設定されている(リモコンに「浴室優先」が表示されている)	ふろリモコンで浴室優先を解除してください。 P20
ふろリモコンで温度の変更などボタン操作ができない	チャイルドロックが設定されている(台所リモコンに「  」が表示されている)	台所リモコンでチャイルドロックを解除してください。 P21
音声ガイドがでない	音声ガイド「切」の設定になっている	音声ガイドを「しんせつ」または「標準」の設定にしてください。 P33
	音量設定が「切」になっている	「切」以外の音量を設定してください。 P33
リモコンを操作しても、操作音がない	音量設定が「切」になっている	「切」以外の音量を設定してください。 P33
オーバーフロー排水管から水が出ている	沸き上げ中に膨張水の排出を行っている	沸き上げ中は、タンク内の水の膨張水を排水します。通常一晩で 10L～20L 排水するのが正常です。
	トラップへの封水動作中です	正常動作です。 1 週間に 1 回 13:00 に動作します。 P42
	シスターン内の水質安定を図るための給水動作です	正常動作です。 湯張り、半身浴使用時に給水します。 P43

仕様

■ システム

	仕 様
型 式 名	EBS-CU37QTA
適用電力制度	季節別時間帯別電灯型、時間帯別電灯型(通電制御対応)
種 類	屋外型
電 源	単相 200V (50/60Hz)
最 大 電 流	17A
沸き上げ温度	約 65~85℃
年間給湯効率※7	3.1

■ 貯湯タンクユニット

	仕 様	
型 式 名	EB-CU37QTA	
タンク容 量	370L	
外 形 寸 法	1,530mm(高)×415mm(幅)×1,320mm(奥行)	
質量(製品質量/満水時質量)	94kg/約 464kg	
消費電力	制御用	9W
	ふろ循環ポンプ	110W
	ふろ機能ポンプ	110W
	給湯循環ポンプ	60W
給湯最低作動流量	2L/min	

■ ヒートポンプユニット

	仕 様
型 式 名	EB-CU45HPA
外 形 寸 法	640mm(高)×792mm(幅)×299mm(奥行)
質 量	59kg
中間期加熱能力/消費電力 ※1 ※2	4.5kW/0.935kW
夏期加熱能力/消費電力 ※1 ※3	4.5kW/0.93kW
冬期加熱能力/消費電力 ※1 ※4	4.5kW/1.15kW
運 転 音 ※6	38dB(A)
冷媒名[封入量]	R744(CO ₂)[1.07kg]

※1 沸き上げ終了直前では加熱能力が低下する場合があります。

※2 作動条件 : 外気温(乾球温度/湿球温度) 16℃/12℃、水温 17℃、沸き上げ温度 65℃

※3 作動条件 : 外気温(乾球温度/湿球温度) 25℃/21℃、水温 24℃、沸き上げ温度 65℃

※4 作動条件 : 外気温(乾球温度/湿球温度) 7℃/4℃、水温 9℃、沸き上げ温度 65℃


※5 作動条件 : 外気温(乾球温度/湿球温度) 7℃/6℃、水温 9℃、沸き上げ温度 90℃

※6 中間期条件下での測定(JRA4050 2007R に準じ測定)

※7 (社)日本冷凍空調工業会の規格である JRA4050 2007R に基づき、タンク設定「おまかせ低」にて測定した値です。

愛情点検

長年ご使用のふろ全自動給湯型電気給湯機の点検を！

	<p>こんな症状は ありませんか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本体設置場所がいつもぬれている ● 時々漏電遮断器が『切』になる ● お湯が早くなる その他の異常や故障がある 	▶	<p>ご使用中止</p> <p>故障や事故防止のため、電源ブレーカを切り、給水配管専用止水栓を閉じてから、販売店に点検をご相談ください。</p>
---	---	---	--

アフターサービス

保証書（別紙）について

お買い上げの販売店が所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ大切に保管してください。

保証期間はお買い上げの日より2年間です。
ただし、熱交換器およびコンプレッサーは3年間、タンクは5年間です。

- 保証書の記載内容によりお買い上げの販売店が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。
- 保証期間が過ぎてからの修理については、お買い上げの販売店、または「お客様サービス受付センター」にご相談ください。お客さまの希望により有料修理いたします。

この取扱説明書と本体に表示されている禁止事項・注意事項および通常使用に反して使用された場合の故障・事故は補償いたしません。

補修用性能部品の保有期間について


ヒートポンプ給湯機の補修用性能部品の保有期間は製造打切り後10年です。

- 補修用性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

転居される場合

- 撤去、再設置工事は必ず専門業者に依頼してください。

お客様サービス受付センター

 **0120-330-515**

FAX. 0120-553-286

受付時間 年中無休 365日/24時間

- サービスを依頼されるときは、次のことをおしらせください。

- | | |
|------------------|---------------|
| ①型式名：EBS-CU37QTA | ②現象：異常・故障等詳しく |
| ③ご住所、お名前、電話番号 | ④道順：付近の目印も |

サンデン株式会社

〒110-8555 東京都台東区台東1-31-7

<http://www.sanden.co.jp>